

アジアの人民は団結して
アメリカ侵略者を
アジアから追いだそう!

北京 外文出版社

アジアの人民は団結して
アメリカ侵略者を
アジアから追いだそう!

外文出版社
北京

全世界の人民は団結して、
アメリカ侵略者とそのすべ
ての手先をうち破ろう！

毛 沢 東

ついでに、
さういふ
しるしを



会見のさいの記念撮影



偉大な指導者毛主席とその親密な戦友林副主席は、6月27日、朴成哲同志を団長とし金仲麟同志を副団長とする朝鮮民主主義人民共和国代表団の全同志と会見した。

この会見の席には、周恩来、康生、李先念、呉法憲、邱会作らの同志が同席した。

会見のさい、毛主席は朴成哲同志と親しみをこめて握手をかわした。

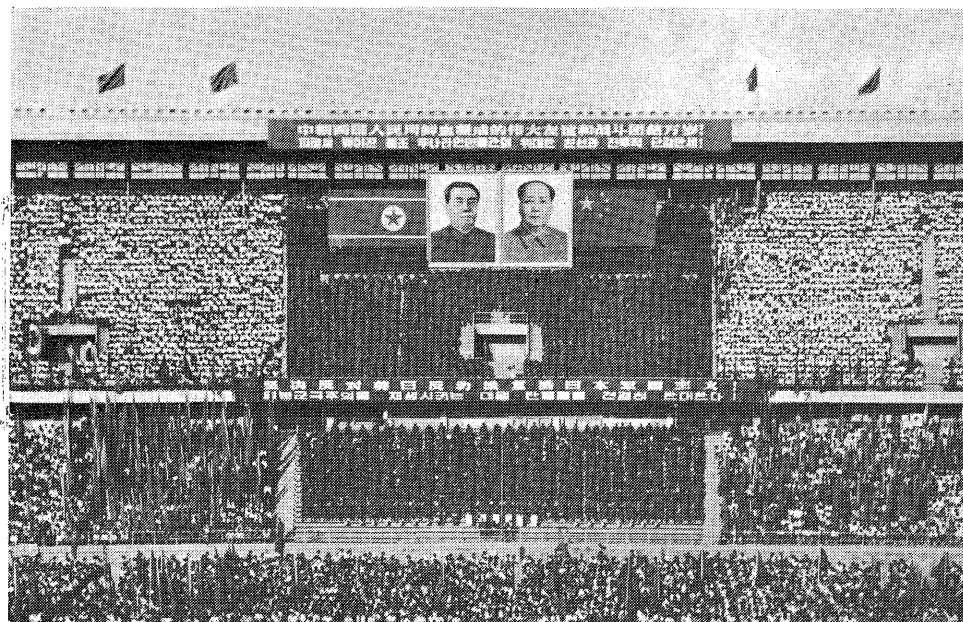


朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義を糾弾する首都人民集会の議長席。

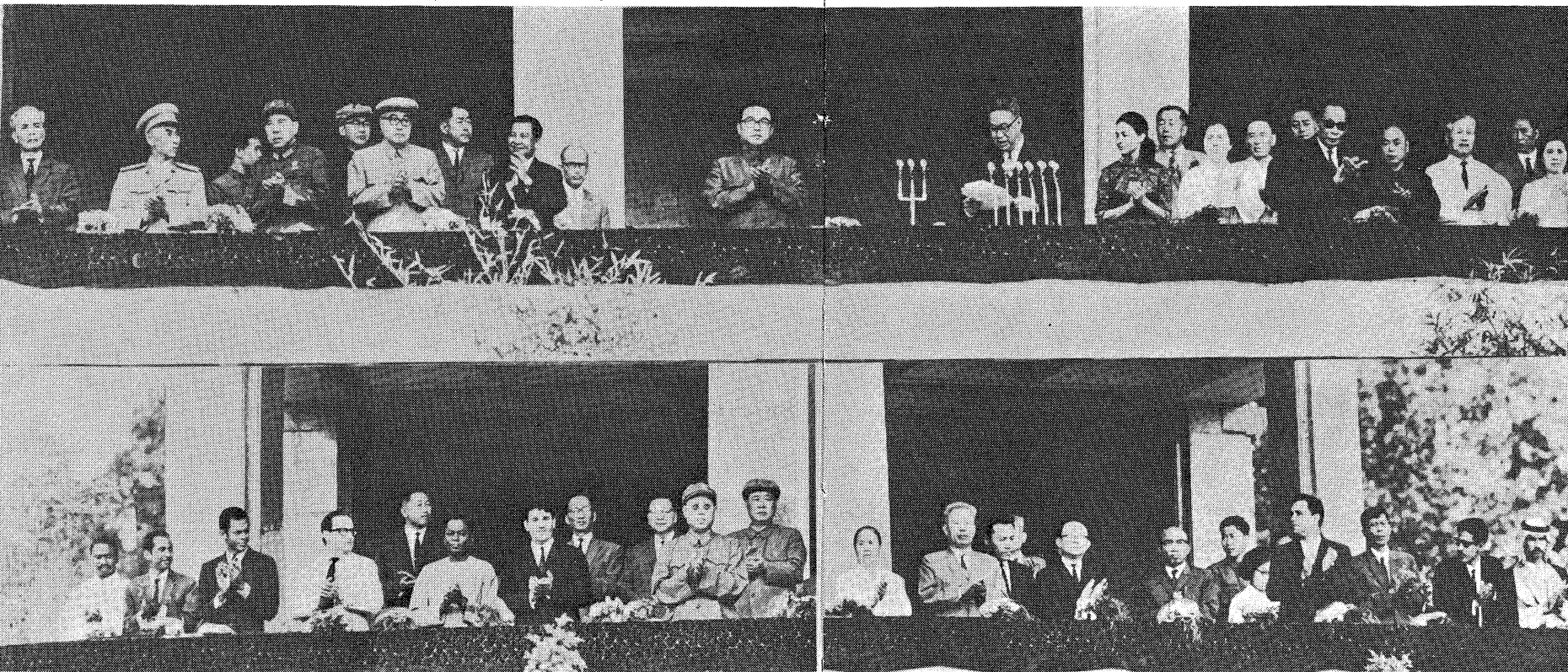


朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義を糾弾する首都人民集会は、集会に参加した朝鮮民主主義人民共和国代表団とたがいに旗を贈りあった。

そのあと、朝鮮民主主義人民共和国代表団団長朴成哲同志は中国共産党中央政治局常務委員会委員・國務院總理周恩来同志と熱烈な握手をかわした。



首都人民の、朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義を糾弾する集会で、広はんな労働兵は一致して、偉大な指導者毛主席の呼びかけに断固こたえ、全世界人民とともに、団結し、たたかい、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破るために最後まで奮闘する決意を表明した。



平壤市の勤労大衆20万人は、6月25日、金日成広場で、「反米闘争デー」の盛大な集会をひらいて、朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念した。集会は、アメリカ帝国主義が南朝鮮を不法占領し、朝鮮民主主義人民共和国への侵略に拍車をかけている極悪非道の犯罪行為を怒りをこめて糾弾した。

写真は、「反米闘争デー」の平壤市勤労大衆集会の議長席。



平壤市人民委員会は6月27日、万寿台議事堂で、「中国人民の米帝反対、台湾解放闘争を支持する」盛大な集会をひらいた。写真は集会の議長席。

出版者のことば

二十年まえの六月二十五日、アメリカ帝国主義は横暴にも朝鮮侵略の戦争をおこし、その二日後、わが国の神聖な領土台湾省を武力で不法占領した。これは、アメリカ帝国主義が中朝両国人民およびアジア人民にたいして犯した許すことのできない犯罪行為である。

一九七〇年六月二十五日、中国の首都北京では、十万人が参加する盛大な集会をひらいて、朝鮮の祖国解放戦争二十周年をおごそかに記念し、アメリカ帝国主義が南朝鮮とわが国の領土台湾省を不法占領している極悪非道の犯罪行為を憤りをこめて糾弾した。

中国共産党中央委員会政治局委員・國務院副総理李先念と朝鮮民主主義人民共和国代表団団長・朝鮮労働党中央委員会政治委員会常務委員会委員・内閣副首相兼外相朴成哲が集会であいさつをおこなった。

上海と瀋陽ではそれぞれ五万余の軍民が参加した盛大な集会をひらいた。朝鮮人民の友好の使者は、わざわざ両地におもむいて集会に参加した。

全国の各大都市でも盛大な集会がひらかれた。

同じくその日、朝鮮民主主義人民共和国の首都平壤では、二十万人の勤労大衆が参加する「反米闘争デー」の盛大な集会をひらいて、アメリカ帝国主義が南朝鮮を不法占領し、朝鮮民主主義人民共和国への軍事挑発と侵略に拍車をかけ、朝鮮民主主義人民共和国の安全に重大な脅威をあたえ、朝鮮南北の統一を

頑迷にきまたげている極悪非道の犯罪行為を怒りにもえて糾弾した。

朝鮮労働党中央委員会政治局委員常務委員会委員・朝鮮内閣第一副首相金一、カンボジア国家元首・カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王、中華人民共和国代表団団長・中国共産党中央委員会政治局委員・中国人民解放軍総参謀長黄永勝、ベトナム民主共和国政府代表団団長・ベトナム労働党中央委員会委員・ベトナム民主共和国総理府付閣僚チャン・フー・ドク、ベトナム南部民族解放戦線||ベトナム南部共和臨時革命政府代表団団長・ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会||ベトナム南部共和臨時革命政府特使グエン・バン・ヒュー、ラオス愛国戦線党代表団団長・ラオス愛国戦線党中央委員サナン・スーチチャクが集会であいついであいさつをおこなった。

六月二十七日、平壤市人民委員会がひらいた、「中国人民の米帝反対、台湾解放闘争を支持する」盛大な大衆集会は、中国の神聖な領土台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義をげしく糾弾し、台湾を解放する中国人民の正義の闘争をだんこ支持した。

朝鮮労働党中央委員会政治局委員・朝鮮人民軍総参謀長呉振宇と中華人民共和国代表団団長・中国共産党中央委員会政治局委員・中国人民解放軍総参謀長黄永勝が集会であいついであいさつをおこなった。

中朝両国が、朝鮮の祖国解放戦争二十周年をともに記念し、南朝鮮とわが国の領土台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義の犯罪行為とともに糾弾することは、中朝両国人民の革命的友誼と戦闘的団結をはつきり示し、アメリカ帝国主義と日本軍国主義に反対する両国人民の共同闘争を強めた。これは米日反動

派にたいする重大な打撃である。中国人民、朝鮮人民、ベトナム人民、カンボジア人民とラオス人民の革命的団結はいま、うち固められ、強められつつある。アジアの反米統一戦線は急速に拡大している。

七億の中国人民が兄弟の朝鮮人民、ベトナム人民、カンボジア人民、ラオス人民とともに、アメリカ帝国主義にたいするこのうえない憎しみをいだいて、朝鮮とわが国の領土台湾にたいするアメリカ帝国主義の野蛮な侵略を怒りにもえて糾弾することを表わすため、われわれは関係ある重要なあいさつを本書にまとめて出版する。

目次

アジアの人民は団結して

アメリカ侵略者をアジアから追いだそう！……………「人民日報」「紅旗」「解放軍報」社説…1

(一九七〇年六月二十五日)

朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領
しているアメリカ帝国主義を糾弾する首都人民集会における

李先念同志のあいさつ……………9

(一九七〇年六月二十五日)

朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領
しているアメリカ帝国主義を糾弾する首都人民集会における

朴成哲同志のあいさつ……………19

(一九七〇年六月二十五日)

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

金一第一副首相のあいさつ……………35

(一九七〇年六月二十五日)

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

シアンーク親王のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十五日)

57

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

黄永勝団長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十五日)

69

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

チャン・フリードク団長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十五日)

79

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

グエン・バン・ヒュー団長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十五日)

89

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

サナン・スーチャク団長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十五日)

101

平壤でひらかれた「中国人民の米帝反対、台
湾解放闘争を支持する」大衆集会における

呉振宇総参謀長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十七日)

111

平壤でひらかれた「中国人民の米帝反対、台
湾解放闘争を支持する」大衆集会における

黄永勝総参謀長のあいさつ……………
(一九七〇年六月二十七日)

131

アジアの人民は団結して
アメリカ侵略者をアジアから追いだそう！

『人民日報』『紅旗』『解放軍報』社説

(一九七〇年六月二十五日)

二十年まえの六月二十五日、アメリカ帝国主義は横暴にも朝鮮侵略の戦争をおこし、その二日後、わが国の神聖な領土台湾省を武力で不法占領した。これは、アメリカ帝国主義が朝鮮人民、中国人民およびアジア人民にたいして犯した許すことのできない犯罪行為であり、かれらがアジア侵略の罪悪史に書きしるしたきわめて恥ずべき一ページである。こんにち、七億中国人民は兄弟の朝鮮人民とともに、アメリカ侵略者へのこのうえない憎しみをいだいて、アメリカ帝国主義の、朝鮮およびわが国の領土台湾にたいする野蛮な侵略を怒りにもえて糾弾している。

朝鮮戦争は、中国革命の勝利後における、世界の革命勢力と反革命勢力との新たなきびしい力くらべであった。中国人民は偉大な指導者毛主席の指導のもとに、アメリカ侵略勢力を中国大陸から完全に追いだした。アメリカ帝国主義は、その失敗に甘んぜず、新中国成立の翌年、朝鮮侵

略戦争をおこした。朝鮮人民は偉大な指導者金日成同志をはじめとする朝鮮労働党の指導のもとに、奮起してアメリカ侵略者に抵抗し、偉大な祖国解放戦争をおこなった。中国人民は共同の敵に抗戦するため、中国人民志願軍を派遣し、朝鮮人民と肩をならべてたたかった。朝中両国人民は勇敢でねばりつよい戦闘をおこなって、天下第一の「強国」を誇るアメリカ帝国主義とその共犯者の武力侵略をうち破った。これは、アメリカ帝国主義の歴史における重大な敗戦である。アメリカ帝国主義の中国と朝鮮での失敗は、かれらが自己の絶頂から転げ落ち下り坂をたどりはじめた転換点であった。

朝中人民抗米戦争の偉大な勝利は、いちだんとアメリカ帝国主義というこのハリコの虎をつき破り、アメリカ帝国主義は「無敵」などという神話をうち破って、アジアと全世界の被抑圧民族と被抑圧人民の解放闘争をこのうえなく励ました。

偉大な指導者毛主席は世界人民の米帝反対闘争を支持するおごそかな声明のなかで、「第二次世界大戦後、米帝とその追隨者はたえず侵略戦争をおこし、各国人民はたえず革命戦争によって侵略者をうち負かしてきた」と指摘している。戦後のアジアの歴史はそれとおりであり、当面のアジアの現実もそれとおりである。アメリカ帝国主義は朝鮮侵略戦争でみじめな敗北をなめてからも、歴史の教訓をうけいれなかったし、また、うけいれることができなかった。かれらは相変

わらず戦争冒険をたえずこころみ、いたるところで狂気じみた侵略をおこなっている。しかし、アメリカ帝国主義のどのような巻きかえしやあがきも、革命的人民にたえずうち破られて最終的滅亡にむかうという歴史の法則からかれらをまぬかれさせることはできないのである。

朝鮮戦争の休戦後も、朝鮮にたいするアメリカ帝国主義の侵略活動はかつて停止されたことはなかった。かれらは南朝鮮に大量の侵略軍を駐屯させ、南朝鮮をかれらの植民地と軍事基地に変えている。また、南朝鮮かいらい集団をかりたてて、かれらのインドシナ侵略戦争に弾よけを提供させている。かれらは極力朝鮮の再統一をさまざまに拒んで、永久に南朝鮮を不法占領しようと夢みているばかりでなく、朝鮮民主主義人民共和国にたいする軍事挑発をたえまなく激化させ、機をみて新たな侵略戦争をおこそうとしている。英雄的な朝鮮人民はアメリカ侵略者と真つ向から対決する闘争をおこない、地上、海上、空中から侵犯してくるアメリカの強盗に断固とした打撃をあたえてきた。

朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志が指摘しているように、「わが国の人民はわが党の指導のもとに、いま米帝とその手先のいかなる突然の攻撃や新たな戦争挑発陰謀をも粉碎するために十分な準備をととのえており、社会主義建設と祖国の統一をはやめるためにひきつづきはりつめた闘争をおこなっている」。アメリカ帝国主義があえて朝鮮民主主義人民共和国をふたたび侵犯す

るなら、かれらを待ちうけているのは、このまえの朝鮮侵略戦争よりもっとみじめな失敗だけである。

アメリカ帝国主義はいまなお、わが国の領土台湾省を不法占領し、それをわが国大陸にたいする進攻の踏台にしている。アメリカ侵略者は大量の海、陸、空軍を台湾と台湾海峡に駐屯させ、台湾におびただしい軍事基地と軍事施設を設け、軍艦や軍用機をたえず派遣してわが国の領海、領空を侵犯させ、蒋介石匪賊一味をそのかしてわが国大陸の沿海地区を攪乱させている。かれらはまた、いわゆる「二つの中国」といわゆる「台湾独立」という陰謀活動の画策に拍車をかけて、永久にわが国の領土台湾省を不法占領しようとするわだてている。われわれはアメリカ帝国主義にきびしく告げておく。台湾省は中国領土の不可分の一部である。アメリカ帝国主義は台湾と台湾海峡から出ていかなければならない。中国人民はかならず台湾を解放する。これは、何びともはばむことのできないものである。

アメリカ帝国主義は南朝鮮およびわが国の領土台湾を不法占領すると同時に、また、その大量の侵略軍隊を派遣してインドシナにちん入させている。かれらはベトナム、ラオス侵略の戦争で勝利をかちとれない現在、またもや、アメリカ人民のはげしい反対と全世界人民の怒りをこめた糾弾を無視して、戦火をベトナム、ラオスからカンボジアに拡大し、はては東南アジアにまで拡

大しようとしている。インドシナ侵略戦争を気違いのように拡大することによって、アメリカ侵略者はすでにインドシナ三国の人民戦争の火の海のおちいり、ひどい火傷を負っているのである。

アジア諸国人民がとりわけ警戒しなければならないのは、アメリカ帝国主義がいま大急ぎで日本軍国主義を起用し、「アジアの憲兵」をつとめさせ、「アジア人をアジア人とたかかわせる」という罪悪的陰謀をおしすすめていることである。アメリカ帝国主義のあと押しのもとで、日本軍国主義はすでに復活した。かれらは軍備拡張・戦争準備に血道をあげ、海外派兵の準備をさかんにととのえている。また、直接米帝のインドシナ戦争拡大に奉仕し、米帝の朝鮮における軍事挑発に極力加担し、公然とその侵略の魔手を南朝鮮およびわが国の領土台湾省に伸ばしている。かれらは日米「安保条約」の「自動延長」によって、侵略的な米日軍事同盟を拡大した。かつて日本人民とアジア諸国人民に重大な災難をもたらした日本軍国主義がアジア侵略と戦争準備の道をふたたび歩みはじめたことは、日本人民とアジア諸国人民の絶対に容認できないことである。日本軍国主義者がかもしも米帝の侵略政策と戦争政策にあくまで追隨して、「大東亜共栄圏」という昔の夢をもう一度見ようとするなら、かれらはかならず日本人民とアジア諸国人民の強大な革命勢力をまえにして、さんざんな目にあい、いっそうきびしい懲罰をうけることになるであろう。

アメリカ帝国主義はまた西アジアで、イスラエル・シオニズムを、かれらのアラブ世界侵略の道具にしている。米帝は三年まえイスラエルをさし図してアラブ諸国侵略の戦争をおこさせてからも、たえまなくアラブ諸国にたいし血迷った軍事挑発と武力侵略をおこなってきた。さいきん、米帝はまたもやヨルダンの親米反動勢力をそそのかして、パレスチナ遊撃隊とパレスチナ人に血の弾圧をくわえさせ、パレスチナ人民武装勢力を消滅させようとした。しかし、米帝のこの悪らつな陰謀はふたたびパレスチナ人民とアラブ諸国人民によって粉碎された。

アジア諸国人民がいつそう団結してアメリカ帝国主義とはげしい闘争をすすめている折も折、一部のもは逆にアメリカ帝国主義とグルになって悪事をはたらき、日本反動派とさかんによしみを通じ、はてはロン・ノルの手合いとさえきたない関係を保っている。かれらはアジア人民の反米革命闘争を死ぬほどおそれ、それに制限、統制、抑制をやっきになってくわえようとし、アジア人民の革命の炎をもみ消そうとする米帝に奉仕している。アメリカ帝国主義と同様、この連中もいま、反面教師の役割を果たしているのである。

こんにち、情勢の発展は、革命的人民にとってはますます有利に、アメリカ帝国主義とそうでべての手先にとってはますます不利になってきている。東南アジアの革命的武装闘争の烽火は天をこがし、カンボジア、ラオス、ベトナム三国人民の抗米救国戦争の勝利の報せがしきりに伝え

られている。広びろとしたアジアでは、革命が猛烈な勢いで発展し、人民は堂々と前進し、反米統一戦線は急速に拡大している。アジアの革命情勢は、これまでのいかなるときよりもすばらしい。

アメリカ帝国主義はいまになってもまだアジアの多くの地方に居すわったまま出ていかないが、しかし出ていかないといっても、それはためである。かれらのアジア人民にたいする侵略、略奪、殺りくはアジア人民の反抗に出あっているばかりでなく、アメリカ自国人民の反対をもうけている。いま、アメリカの白人、黒人、インディアンは目ざめつつあり、アメリカ帝国主義の侵略政策と戦争政策にだんこ反対し、ニクソン政府に、侵略軍を海外から引き揚げることを要求している。アジア諸国人民のまえに横たわっている歴史的任務は、かたく団結し、互いに支持し、援助しあって、共同の敵アメリカ帝国主義にたいし猛烈な持久的な戦闘をくりひろげ、アメリカ侵略者をアジアと西太平洋から追いだすことである。

中朝両国は、山河の連なっている、切っても切れない間柄の兄弟の隣邦である。両国人民はかつて、日本帝国主義、アメリカ帝国主義に反対する長期の闘争のなかで、互いに支援しあい、ともにたたかった。中朝両国人民の鮮血ででききあげられた革命的友誼は、あらしの試練にたえぬいてきたものである。中国人民は、朝鮮人民が朝鮮労働党の指導のもとに、祖国を守り祖国を建

設する偉大な闘争のなかでかちとった輝かしい勝利に深く敬服している。こんにち、米日反動派の新たな侵略と戦争の脅威に直面して、中国人民は断固として兄弟の朝鮮人民とかく団結し、ともにたたかい、ともに勝利するものである。

中国人民は、米帝の侵略に反対し祖国の統一をめざす朝鮮人民の闘争をだんこ支持し、インドシナ三国人民の抗米救国闘争をだんこ支持し、アメリカイスラエル侵略者に反対するパレスチナ人民とアラブ諸国人民の闘争をだんこ支持し、米日反動派の日本軍国主義復活に反対する日本人民、アメリカ人民、アジア諸国人民の闘争をだんこ支持する。中国人民は、アジアおよび全世界の人民とともに、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破るため、最後まで奮闘する決意である。

朝鮮祖国解放戦争二十周年を記念し、わが国の台湾を不法占領しているアメリカ帝国主義を糾弾する首都人民集会における

李先念同志のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

同志のみなさん、友人のみなさん

きょうはアメリカ帝国主義が朝鮮侵略戦争をひきおこした二十周年にあたります。また、六月二十七日は、アメリカ帝国主義がわが国の神聖な領土台湾省を不法占領した二十周年にあたります。ここにわれわれ首都人民は、おごそかな集会をひらき、朝鮮人民の祖国解放戦争の偉大な勝利を盛大に記念し、アメリカ帝国主義の侵略的犯罪行為を怒りをこめて糾弾するものであります。

まず最初にわれわれは、わが国政府の招きに応じて、わざわざわが国を訪れ、きょうの集会に参加された、朝鮮労働党中央委員会政治委員会常務委員会委員・内閣副首相兼外相朴成哲同志を団長とし、朝鮮労働党中央委員会政治委員会委員候補・中央委員会書記金仲麟同志を副団長とする朝鮮民主主義人民共和国代表団にたいし、崇高な敬意と熱烈な歓迎の意を表わさせていただきます。

たいと思います。

なおきょうの集会には、ベトナム民主共和国常任委員会副議長ホアン・パン・ホアン同志、カンボジア王国民族団結政府保健・宗教・社会問題相ゴ・フー博士と同夫人、外相代理フー・サンバート氏と同夫人、マンスール・マハグループ・スーダン財政相を団長とするスーダン政府友好代表団、インドネシア共産党中央政治局員ユスフ・アジトロブ同志をはじめとするインドネシア共産党中央委員会代表団、ビルマ共産党中央委員会代表団およびアジア、アフリカ、ラテンアメリカ、オセアニア、アメリカなど各大陸の諸国と地域からこられた同志のかたがた、友人のかたがたが参加されています。われわれは、これらのかたがたにも、崇高な敬意と熱烈な歓迎の意を表わします。

二十年前、朝鮮民主主義人民共和国が誕生してまもなく、アメリカ帝国主義は横暴にも野蛮な侵略戦争をひきおこして、新しく生まれた革命政権をやく殺し、全朝鮮を不法占領し、一步ずつめて中国大陸へ進攻しようとしてしました。朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相の指導のもとに、英雄的な朝鮮人民は毅然として武器をとり、アメリカ侵略者とねばりつよい不屈の闘争をおこないました。中国人民は偉大な指導者毛主席の抗米援朝、祖国防衛の教えにしたがって、中国人民志願軍を派遣し、朝鮮人民軍と肩をならべて戦いました。英雄的な朝鮮人民は、全世界人民の支援

のもとに、三年にわたる血を浴びた奮戦を経て、ものすごい鼻息で天下をへいげいしていたアメリカ帝国主義をついにうち破り、偉大な勝利をかちとりました。まさに金日成同志がいわれたように、「朝鮮戦争は、アメリカ帝国主義が無敵ではなく、うち破ることができるものである、ということを立てている」のです。

朝鮮の祖国解放戦争の勝利は、朝鮮人民の革命の成果を守りぬいたばかりでなく、アメリカ帝国主義の、アジアを侵略し、世界に覇をとなえようとする狂暴な計画をうち破り、アメリカ帝国主義とその手先に反対する全世界人民の革命闘争に重大な貢献をしました。そして全世界の被抑圧民族と被抑圧人民のために、「弱国は強国をうち負かすことができ、小国は大国をうち負かすことができる」という輝かしい手本をうち立てました。

きびしい試練を経た朝鮮人民は、戦争終結ののち、アメリカ帝国主義と南朝鮮からいらい集團の軍事的脅威にさらされながら、自力更生にたより、刻苦奮闘し、数々の困難を克服して、戦争でうけた傷をすみやかにいやし、みずからの国家を再建しました。朝鮮人民は意気高らかに闘志を燃やし、千里馬運動を展開し、社会主義建設の各戦線で巨大な成果をかちとり、現在、偉大な七カ年計画実現のため奮闘しています。朝鮮人民は反米闘争を堅持して、スパイ船「プエブロ号」をだ捕し、スパイ機を撃墜し、さいきん、またもや米軍のスパイ船を撃沈し、米帝とその南

朝鮮かいらいの武力挑発にたいし、真っ向から対決する闘争をすすめて、一連の大勝利をかち取りました。朝鮮民主主義人民共和国は、すでに東方の反帝前線における強固なトリデとなりました。

二十年前、中国人民の解放戦争は偉大な勝利をかちとり、アメリカ帝国主義は中国大陸から追いだされました。だが、かれらは悪たくみをすてず、またもや横暴にも武力によってわが国の領土台湾を不法占領し、ひきつづき中国人民を敵にまわし、中国大陸にたいしさえず攪乱と挑発をおこなってきました。アメリカ帝国主義はまた、「二つの中国」のデッチあげをたくらみ、台湾を永久に中国から切り離そうとくわだてています。アメリカ帝国主義とその手先蒋介石集團の反動支配のもとで、台湾はすでにアメリカの植民地と軍事基地になってしまいました。二十年前、台湾の同胞はずっと塗炭の苦しみをなめてきました。われわれは一刻といえども千四百万の台湾同胞に思いをよせないことはなく、同時にかれらの反米闘争の一つ一つの勝利に励ましを覚えていきます。中国人民は偉大な指導者毛主席の教えと戦略配置にしたがい、決意をかためて、また、あふれるような勝利の確信をもって、かならずわが国の神聖な領土台湾を解放し、祖国を統一する偉大な事業を完成するものです。

アメリカ帝国主義の朝鮮侵略とわが国の領土台湾の不法占領は、かれらのアジア侵略計画の構成部分であります。第二次世界大戦ののち、アメリカ帝国主義はドイツ、イタリア、日本のファ

シストの地位にとつかわり、世界各地でいっそう狂気じみて侵略政策と戦争政策をおしすすめ、軍事基地を設け、かいらい政権をもちたて、侵略的な軍事ブロックをかきあつめ、それによつて、各国人民の革命運動を消しとめようとくわだててきました。アジアにおいては、アメリカ帝国主義はまず最初に中国で恥ずべき失敗をなめ、つづいて朝鮮侵略戦争をひきおこしました。朝鮮でまたまた惨敗し、さんざんな目にありました。その後、また、インドシナにのりこんで、ベトナム人民とラオス人民を虐殺しています。ベトナム、ラオスでも戦いに勝てず、あろうことが軍隊をくり出してカンボジアに侵入して、侵略の戦火をインドシナ全域に拡大し、ひいてはさらに東南アジアにまで拡大しようとしています。このことは東南アジア諸国人民、アメリカ人民、全世界人民のいっそうはげしい反対をひきおこしています。二十年らい、アメリカ帝国主義はいたるところで侵略戦争をおこし拡大してきましたが、いつも石をもちあげて自分の足を打つ結果に終わりました。毛主席が一九七〇年五月二十日のおごそかな声明のなかで指摘したように、「第二次世界大戦後、米帝とその追隨者はたえず侵略戦争をおこし、各国人民はたえず革命戦争によつて、侵略者をうち負かしてきた」のです。

アメリカ帝国主義はそのアジアにおける失敗からみずからを救うため、いま日本反動派の起用を急ぎ、「アジア人をアジア人とたたかわせる」いわゆる「新アジア政策」と「ニクソン・ドク

トリン」をさかんにおしすすめています。アメリカ帝国主義がひきおこした朝鮮侵略戦争、ベトナム侵略戦争において、日本反動派は一貫して共犯者の役割をつとめてきました。アメリカ帝国主義にもりたてられて、日本軍国主義はすでに復活しました。日本反動派はかつての東条英機のふるい道をふたたび歩もうとしています。アメリカ帝国主義は、日本反動派をアジア侵略の急先鋒にしています。かれらは互いに結託し、グルになって、侵略のほこ先を直接中国人民、朝鮮人民、インドシナ三国人民およびアジア諸国人民に向けています。昨年十一月ニクソンと佐藤栄作が発表した共同声明は「台湾は日本の安全にとってきわめて重要な要素である」、朝鮮は「日本自身の安全にとって緊要である」、日本はインドシナ地域で「役割」を發揮しなければならぬ、と公然とわめきたてています。日本反動派は、南朝鮮、台湾、インドシナからマラッカ海峡までは日本の「生命線」であるとたえず叫んでいます。アメリカ帝国主義は沖繩返還という看板のもとで、実際には、日本本土を沖繩化して、全日本を米帝のアジア侵略の軍事基地に変えようとしています。こうして、米日反動派は「日米安保条約」なるものをアジア諸国人民を対象とする新たな日米軍事同盟に変えたのです。さいきん、日本反動派はアメリカ帝国主義への追隨に血道をあげ、積極的にインドシナ侵略活動にくわわって、カンボジアのロン・ノル・シリック・マタク右派集団に輸血して力づけ、アメリカ帝国主義の和平交渉の陰謀への奉仕に奔走し、実に恥ずべき役

を演じています。一昨日、米日反動派は日本人、アメリカ人民、アジア諸国人民のはげしい反対をも顧みず、強引に「日米安保条約」の無期限延長を發表しました。これによって、アジア諸国人民を敵にまわす腹をかためたアメリカ帝国主義と日本軍国主義のどう猛な姿がいっそうはつきりと暴露されたのです。四十年代に、日本帝国主義は一度敗北しました。アメリカ人民、日本人、アジア諸国人民が日まじりに目ざめつつあるこんにち、もし日本反動派が利益に目がくらみ、歴史の教訓を忘れ、ひきつづきアメリカ帝国主義に追隨して侵略と拡張をおこなうなら、かれらを待っているものは、徹底的な敗北だけであります。

西アジア、北アフリカにおいて長いあいだ、アメリカ帝国主義はさかんにイスラエル・シオニズムをもちたて、それをパレスチナをはじめアラブ諸国の人民を侵略する道具にしてきました。さいきん、アメリカ帝国主義はまたもやヨルダンの反動勢力をそのかして、パレスチナ遊撃隊に血の弾圧をおこなわせ、米帝の「第八十二空挺師団」をくりだしてヨルダンへ侵入させ、直接武力干渉をおこなう、と公然とおどしをかけています。パレスチナ人民とアラブ諸国人民は奮起して抵抗し、ふたたびヨルダン反動派の武力攻撃を撃退しました。中国人民はアメリカ帝国主義の新たな侵略的犯罪行為をきびしく糾弾し、断固としてパレスチナ人民、アラブ諸国人民の正義の闘争を支持するものであります。

アメリカ帝国主義は全世界人民のもっとも凶悪な敵です。世界各地のいたるところで侵略と拡張をおこなっている米帝にたいし、全世界人民はともに敵がい心を燃やし、いまいっせいに立ちあがって攻撃をくわえています。だが、帝国主義に反対し、反帝闘争を支持していると自称する一部のものは、反対に戦争をおそれていますが、革命をなおさら憎んでいます。きみが戦争をおそれるなら、米帝は戦争拡大というおどしをかけて、妥協と投降をきみに迫るのです。きみが革命を憎むなら、必然的に革命を抑圧する敵の側にたつようになるのです。それゆえ、これらの者はいつも、米帝と結託し、日本反動派とさかんによしみを通じようと考へ、日本軍国主義の復活を認めず、ロン・ノルの手合いときたない関係をたもち、中東で勢力範囲を分割することなどをやっています。こういう考へ方、やり方は、米帝の侵略の気炎を高め、各国人民の反米革命闘争を破壊するだけであります。

しかし、世界人民の反米革命闘争は、アメリカ帝国主義の弾圧によってなくなるものではなく、いかなる人も破壊できないものであります。全世界の各国人民はあとからあとへと続いて前進し、戦えば戦うほど強大になっています。ベトナム人民、カンボジア人民、ラオス人民もりっぱに戦い、東南アジア諸国人民もりっぱに戦い、パレスチナ人民とアラブ諸国人民もりっぱに戦い、日本人民、アメリカ人民および世界各国人民もりっぱにたたかっています。いま、世界的範

囲において、アメリカ帝国主義に反対する闘争の新しい高まりがあらわれつつあります。

世界各国人民の革命闘争は、もともと互いに支援しあっているものです。アメリカ帝国主義の侵略は、世界各国人民が一致団結して共同の敵にあたることをうながしました。中国人民、朝鮮人民、ベトナム人民、カンボジア人民、ラオス人民の革命的団結はいま、うち固められ、強められつつあります。アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民の反帝戦線はいま、発展し、強大になりつつあります。アメリカ帝国主義とその共謀者の侵略、干渉、支配、侮辱をうけている全世界のすべての国ぐにと人民は、いま、いっそう連合して、もっとも広範な統一戦線を結成しつつあります。われわれの偉大な指導者毛主席は、全世界の人民は団結して、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破ろう！と提起しました。この目的はどうしても達成しなければならぬいし、この目的はかならず達成できるのであります。

同志のみなさん、友人のみなさん

中朝両国は山河のつらなる親密な隣邦であります。中朝両国人民は日本帝国主義、アメリカ帝国主義に反対する共同闘争のなかで、鮮血を流して深い戦闘的友誼をきずきあげました。米日反動派が結託を強めていることは、中朝両国人民の安全に重大な脅威をもたらしています。もし米日反動派があえて侵略戦争をもう一度中朝両国人民におしつけるなら、プロレタリア文化大革命

のなかで鍛えられ、毛沢東思想で武装した中国人民は、これまでと同じように、朝鮮人民と一致団結し、肩をならべてたたかい、侵略者を徹底的にうち破るでしょう。

最後にスローガンを高らかに叫びましょう。

アメリカ帝国主義を打倒しよう！

日本軍国主義を打倒しよう！

祖国の統一をめざす朝鮮人民の正義の闘争をだんこ支持する！

インドシナ三国人民の抗米救国戦争をだんこ支持する！

中国人民はかならず台湾を解放する！

英雄的な朝鮮人民万歳！

中朝両国人民の戦闘的友誼と偉大な団結万歳！

中国人民、朝鮮人民、カンボジア人民、ベトナム人民、ラオス人民の戦闘的友誼と偉大な団結

万歳！

アジア、アフリカ、ラテンアメリカおよび全世界各国の革命的人民の団結万歳！

朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志万歳！

われわれの偉大な指導者毛主席万歳！ 万歳！ 万万歳！

朴成哲同志のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する周恩来同志

尊敬する康生同志

親愛な北京市民のみなさん

あなたがたはわたしたち代表団を、中国でおこなわれる反米共同闘争支持活動への参加に招請し、きょう、またこのように盛大な大衆集会をひらいて、アメリカ帝国主義の侵略に反対し祖国の自主的統一をめざすわが国民の正義の偉業に、積極的な支持と緊密な団結を示しました。これにたいし、わたしは朝鮮民主主義人民共和国政府と全朝鮮人民の名において、あなたがたに、またあなたがたをつうじて、中華人民共和国政府と全中国人民に、心からの深い感謝の意を表わします。

わたしはこの機会をかりて、朝鮮人民の熱烈な戦闘的あいさつを兄弟の中国人民にお伝えします。

二十年まえ、アメリカ帝国主義はわが国人民にたいして強盗さながらの侵略戦争をしかけ、かつアメリカ第七艦隊を台湾海峡に派遣し、中華人民共和国の神聖な領土台湾を不法占領しました。

アメリカ帝国主義が狂気のように朝鮮に侵略戦争をしかけた罪悪的なねらいは、年若い朝鮮民主主義人民共和国をゆりかごのなかでやく殺し、全朝鮮をすっかりかれらの植民地に変え、わが国人民を奴隷化し、さらに中国大陸を侵略しようとするところにあります。

アメリカ帝国主義は、自国の大部分の陸海空軍、十五の従属国の軍隊と南朝鮮かいらい軍をふくむ二百余万の兵力およびおびただしい新式軍事装備を動員して、朝鮮戦場で戦争史上まれに見るもっとも野蛮な破壊戦争をすすめました。

アメリカ帝国主義がわれわれにおしつけた三年の戦争は、わが祖国の運命を決定づける決戦であり、われわれの共和国とわが国人民にたいするもっともきびしい試練でありました。

わが国人民は四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志のまわりにかく結集し、いっせいに奮起して正義の闘争に身を投じました。かれらは鮮血であがなわれた祖国と人民政権をまもるた

め、比類ない献身的犠牲的精神を発揚して、侵略者と勇敢にたたかいました。

民族独立と主権を米帝の侵略からまもる朝鮮人民の偉大な事業が正義のものであるため、われわれは祖国解放戦争のなかで、ソ連、中国など兄弟の社会主義国と世界中のすべての進歩的国家および平和を愛する億万人民の支持と声援を得ました。

とくにわが国人民がもっとも困難な時期に、中国人民は「抗米援朝」の旗じるしを高くかかげ、自己のりっぱな息子や娘からなる志願軍を朝鮮戦場に派遣しました。

誕生したばかりの中華人民共和国に多くの困難が存在していたにもかかわらず、兄弟の中国人民は誓って朝鮮人民と運命をともにし、共同の敵を消滅するためにいっせいに立ちあがったので

す。

三年あまりにわたる朝鮮戦争は、人類史上もっとも激烈でもっとも残酷な戦争でした。この激烈な戦争のなかで、中国人民志願軍の發揮した英雄主義精神と朝中両国人民の緊密な団結は、プロレタリア国際主義の生きいきとした手本となりました。

朝鮮戦争に参加した中国人民志願軍は、自己の偉大な指導者毛沢東同志の教えにしたがって、朝鮮人民軍とともに、自分のものを愛護するように朝鮮の山川、一木一草を愛護し、かつ鮮血で朝鮮の一寸一寸の土地をもまもりぬきました。かれらは「たとえ敵の銃弾に自分の命を奪わせて

も、けっしてそれに親愛な朝鮮兄弟を奪わせない」という崇高な自己犠牲精神を發揮して、勇敢にたたかい、不滅の功績をうち立てました。

中国人民志願軍の戦士たちは勇敢にたたかったばかりでなく、しかもアメリカ帝国主義の野蛮な爆撃のなかで、危険をおかしてわが国の多くの人民の生命と財産を救い、かつ自分の食糧を節約して多くの戦争被害者を援助しました。

わが国人民は自己の息子や娘を熱愛するように中国人民志願軍を熱愛し、ひいては自分の体で敵の銃弾をさえぎり、負傷した志願軍の戦士を救いました。

こうした兄弟のような相互支持と協力は、朝中両国人民の友誼の歴史において永遠に光を放つでしょう。朝中両国人民の団結の威力と闘争を前にして、アメリカ帝国主義はたえず惨敗をきつし、最後にはかれらが侵略の戦火を燃えあがらせたところにひざまずいて休戦協定に調印せざるを得ませんでした。

わが国人民は、中国人民がわれわれの祖国解放戦争の時期にわれわれにあたえた崇高な国際主義的支援を永遠に忘れないでしょう。

わたしはわれわれの党と共和国政府の委託をうけ、全朝鮮人民の名において、過去の戦争時期と戦後の回復建設時期にわれわれに積極的な援助をあたえた中国共産党、中華人民共和国政府、

中国人民に、心からの感謝の意を表わします。

朝鮮人民と中国人民は、アメリカ帝国主義をかしらとする世界各国反動派の連合勢力を粉砕し、朝鮮戦争のなかで歴史的な勝利をかちとり、それによってアメリカ帝国主義は「強大」であるという神話を徹底的にうち破り、アメリカ帝国主義に下り坂をたどらせる起点をきりひらきました。

われわれ両国人民は実生活をつうじて、帝国主義の侵略に反対し、国家の安全と革命の成果をまもるかれらの闘争がたがいにかたく結びついているものであることを体得しました。

われわれ両国人民はアメリカ帝国主義に共同でうち勝ったばかりでなく、しかも以前共同の敵日本帝国主義に反対する闘争のなかでも、生死と運命をともにしたのでした。

朝中両国の共産主義者と革命的な労働者、農民は、抗日の旗じるしのもとで、武器を手にとり、日本帝国主義にふみにじられていた国家の解放と人民の自由をかちとるために、長期にわたる、困難にみちた、流血の闘争をすすめました。

朝鮮人民と中国人民の友誼は、悠久な歴史的根源をもっています。両国人民はもっとも残虐でもっとも野蛮な帝国主義侵略者に反対する共同闘争のなかで、切っても切れない血肉関係の友誼のきずなを結びました。それだからこそ、この友誼は戦闘の友誼、確固としてうち破ることので

きない友誼となったのです。

朝鮮人民は中国人民との友誼と団結をこのうえなく重視し、かつ全力をあげてたえずこの友誼と団結を強化し発展させています。

同志のみなさん、友人のみなさん

朝中両国人民の英雄的なたたかひによって、アメリカ帝国主義が朝鮮侵略戦争のなかで恥ずべき惨敗をきつてから、現在まで十七年たちました。しかし、アメリカ帝国主義はそのなかからしかるべき教訓をくみとっておらず、依然として朝鮮侵略の野望を捨てておらず、いまやつきになって新たな戦争をひきおこす陰謀活動をすすめています。

アメリカ帝国主義は朝鮮休戦協定に調印したその日から、休戦協定を粗暴にふみにじり、南朝鮮かいらい軍を休戦当時の十六個師団から三十一個師団に拡充し、また二百余万の「郷土予備軍」を新たに編成し、いまかれらにたいする全面的武装に拍車をかけているとともに、六万余の侵略軍を派遣して南朝鮮に常駐させ、悪事のかぎりを働かせています。同時に、戦術核兵器とミサイル兵器を大量に南朝鮮に運びこみ、三十余の基地に配備するとともに、軍用飛行場、軍港、軍用自動車道路など軍事基地と設備を大いに拡充し、「戦時体制」を強化し、毎日のように狂気じみた戦争のわめきをつづけています。

これと同時に、アメリカ帝国主義はまた地上、空中、海上から、われわれの共和国にたいして敵対活動と軍事挑発を日ましにひん繁におこなっています。

アメリカ帝国主義は、一九六八年に武装スパイ船「プエブロ号」を派遣してわが国の領海に深く侵入させ、一九六九年に「EC 121」大型スパイ機を派遣してわが国の領空に侵入させ、さきごろまでも武装スパイ船「I 2」を派遣してわが国西部の領海に深く侵入させました。かれらはこのようにしてたえず敵対的偵察活動をおこない、軍事挑発事件をつくり出しているのです。

軍事境界線一帯では、アメリカ帝国主義侵略者は、たんに今年の一月から六月中旬までだけでも、五千余件を下らない武装襲撃と銃砲撃など休戦協定に違反する事件をつくり出したのです。

これらすべては、アメリカ帝国主義が一九五〇年わが国に侵略戦争をしかけたときの情勢と似ています。アメリカ帝国主義は朝鮮戦争をひきおこすまえ、一九四七年から一九四九年にかけて、釜津半島、松岳山、銀波山、金化、襄陽など各地で、たえず武装襲撃事件をつくり出し、共和国北半部に侵入して殺人、放火、略奪など野蛮な暴行をおこない、一九五〇年六月二十五日にかけて、ついにわが国にたいし突然侵略戦争をしかけてきたのです。

ますます激化するアメリカ帝国主義の侵略活動によって、こんにち朝鮮では、アメリカ帝国主

義がいつでも戦争をひきおこす危険がつねに存在しています。

アメリカ帝国主義は中華人民共和国を侵略するため、いまたえず中国人民にたいし挑発活動をおこなっています。アメリカ帝国主義は「二つの中国」デッチあげの陰謀活動をかたくなにおしすすめており、二十年らいつと台湾省を不法占領して、台湾海峡の緊張情勢を激化させてきました。

アメリカ帝国主義は「平和」と「話し合い」という幕のうらにかくれて、ひきつづき狂気のようにベトナム人民にたいする野蛮な侵略戦争をすすめ、ラオスにたいする武力干渉に拍車をかけています。

アメリカ帝国主義はロン・ノルシリック・マタク裏切り者集団をそのかして反動的な国家クーデターをおこさせ、カンボジアにたいし強盗さながらの武力侵略をおこないました。かれらはカンボジア人民の民族尊厳と領土保全をふみにじり、この国の人民にたえしのぶことのできない苦痛と不幸をもたらしました。

アメリカ帝国主義はいま戦火をインドシナ全域に拡大し、アジア情勢全体をきわめて緊張させています。

いま、アメリカ帝国主義はいわゆる「ニクソン・ドクトリン」という看板のもとで、だれはばかりることなく陰謀活動をおこない、すでに復活した日本軍国主義を「突撃隊」とし、アジア人をアジア人とたたかわせるという方法で、この地域を侵略するというかれらの目的をやすやすととげようとたくらんでいます。

狡猾な日本軍国主義者は、アメリカ帝国主義のこのアジア侵略の政策にさかんに犬馬の勞をとって、「大東亜共栄圏」というふるい夢をもう一度見ようとしています。そのため、かれらはいま軍事を迅速に増強し、海外への侵略をいちだんと強化しています。

日本の佐藤集団は公然と侵略の魔手を南朝鮮にのばし、だれはばかることなく、日本侵略軍が海外に派兵するとわめきたて、はては朝鮮民主主義人民共和国と中華人民共和国を作戦区域に組み入れるときえ発表しています。

このところ、日本軍国主義はニクソン佐藤共同声明にもとづき、「米日安保条約」をさらに改悪し、自動延長させ、朝中両国とアジア諸国にたいし軍事的侵略をおこなう道をいちだんとおっぴらに歩もうとしています。

二十年らい、アメリカ帝国主義のともした侵略の戦火は一日として消えたことがありません。

こんにち、世界中で、主権がアメリカ帝国主義に侵犯されていないかあるいはその侵略の脅威をうけていない国は一つもなく、米帝が魔手をのばしているすべてのところでは、人民の鮮血が

流れています。

アメリカ帝国主義は、強盗としてのその本性を日ましに赤裸々に暴露しています。かれらはいま社会主義国にたいする侵略と戦争の活動に拍車をかけ、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民の解放闘争を残酷に弾圧し、かつ独立した新興国家をふたたび奴隷化しようとはくらんできません。

これらすべての事実がはっきりと立証しているように、帝国主義の本性はけっして改められるものではなく、帝国主義は死にいたるまで人民を搾取、抑圧、略奪するものであります。

米帝は現代におけるもっとも野蛮で恥しらずな侵略者であり、侵略と戦争の主要な勢力であり、世界反動勢力の元凶であります。

アメリカ帝国主義が侵略と戦争の活動に拍車をかけているこんにち、かれらのせい弱さはいかなるときよりもいっそうきわだって暴露しています。

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志が五月二十日に発表された、世界人民の反米闘争を支持する声明のなかで指摘されているように、「ニクソン政府は内外ともに苦境にたたされており、国内はすっかり混乱し、世界ではひじょうに孤立している」のです。

われわれのこんにちの時代は、帝国主義植民地体制が救いようもなく崩壊している、光榮ある

革命の時代であり、被抑圧人民の民族解放革命が偉大な勝利をおさめている、おごそかな、歴史的意義をもつ時代であります。

アメリカ帝国主義は軽率妄動をつつしまねばなりません。

今日のアジアは昨日のアジアではなく、今日の朝鮮人民と中国人民も以前の人民ではありません。

偉大な指導者金日成同志をはじめとする朝鮮労働党の指導のもとに、朝鮮人民は指導者の主体思想をすべての領域でみごとに体现し、自己の国を、自主的民族経済の確固とした基礎と強大な全人民防衛体制をもった自主的な社会主義国に変え、この輝かしい成果の基礎のうえにひきつづき経済建設と国防建設を大いに加速度的におしすすめ、敵のいかなる侵略にも対処できるすべての準備をりっぱにとのえました。

南朝鮮の革命者と愛国的人民は、共和国の北半部を、祖国統一の不拔のトリデ、希望の灯台とみなし、アメリカ帝国主義と朴正熙かいらい集団のファッショ支配に反対し、自由、解放、祖国統一の実現をめざして、ねばりつよい闘争をすすめています。

かれらはファシストの残酷な弾圧というきわめて困難な環境のなかでもいささかも動揺せず、ふとう不屈の革命精神を発揚し、都市と農村で、監獄と山林で勇敢に反米救国闘争をすすめる、か

つ政治闘争と経済闘争、合法闘争と非合法闘争など各種の闘争形態を呼応させ、たえず革命闘争を発展させています。

南朝鮮の労働者階級と人民は、長期にわたる困難にみちた闘争をへて、敬愛する指導者金日成同志の偉大な革命思想、主体思想を指針とする戦闘の隊列——統一革命党を創立しました。

南朝鮮統一革命党の成立は、南朝鮮人民がアメリカ帝国主義を南朝鮮から追いだし、民族解放民主革命をなしとげるためにすすめている闘争での新たな転換点であり、アメリカ帝国主義と修正派の集団にたいする致命的な打撃であります。

国家の真の主人公となった中国人民は、確固として自力更生の路線にたより、献身的な闘争をくりひろげ、かつては半封建、半植民地であった貧しくて立ちおくれた国家を強力な社会主義国に建設し、アジアの強大な反帝革命勢力となりました。

中国人民は、自己の偉大な指導者毛沢東同志を統帥者とし、その親密な戦友林彪同志を副統帥者とする中国共産党の指導のもとに、プロレタリア文化大革命をおこない、いま国家の経済力と国防力をいちだんと強化するため、また台湾を解放するため、断固たる闘争をすすめています。

ベトナム、ラオス、カンボジアの人民は、英雄的な反米救国抗戦をくりひろげて、輝かしい勝利をおさめ、アメリカ帝国主義侵略者をさらに深い、ぬけだすことのできない泥沼におちいらせ

ました。

こんにち、アメリカ帝国主義はみずからの滅亡の運命を救うため、あがいています。かれらは侵略のほこ先をアジアにむけ、狂気のように、この地域で急速に強大になっている反帝革命勢力のやく殺をたくらんでいます。

当面の情勢は朝中両国人民に、かたく団結して、共同の敵に反対する闘争をいちだんと強化することを要求しています。

今年の四月周恩来総理同志がわが国を訪問して発表した朝鮮民主主義人民共和国政府と中華人民共和国政府の共同コミニケがはっきりのべているように、両国人民は今後も以前と同じように、心をあわせて協力し、アメリカ帝国主義と日本軍国主義に反対するために共同で最後までたたかいぬくでしょう。

朝鮮、中国、ベトナム、ラオス、カンボジアの人民およびその他のアジアの革命的人民が共同戦線を結成し、力をあわせてアメリカ帝国主義にあたるのは、アメリカ帝国主義の滅亡とアジア人民の革命事業の勝利をはやめる面で、ひじょうに重要な意義をもっています。

このことは、われわれの偉大な共同事業が勝利をおさめる確固とした保証であります。

わが国人民の偉大な指導者金日成同志は、「革命をおこなっているすべての国ぐにの人民は、

世界のいたるところでアメリカの鬼どもの腕や足をたち切り、その首を切りおとすべきである。アメリカ帝国主義者は見かけは強そうだが、多くの国ぐにの人民がそのように四方からとりかこんで攻撃し、いっしょに手を下してその四肢をたち切りさえすれば、アメリカ帝国主義はとうにもでなくなり、最後には滅亡してしまうであらう」と指摘しています。

朝鮮人民は今後とも反帝反米闘争の革命の旗じるしを高くかかげて、兄弟の中国人民と団結し、その他の社会主義国と団結し、全世界の革命的人民とたく団結して、アメリカ帝国主義をかしらとする帝国主義に反対するためにひきつづき断固としてたたかっていくでしょう。

わが国人民は、朝鮮で新たな戦争をおこそうとするアメリカ帝国主義と日本軍国主義の侵略的な陰謀と結託を断固として糾弾します。

アメリカ帝国主義はすべての殺人兵器をおさめて、即時南朝鮮から出ていかなければなりません。

アメリカ帝国主義は中華人民共和国にたいする挑発活動を即時停止して、台湾から出ていかなければなりません。

アメリカ帝国主義はベトナム、ラオス、カンボジア人民に反対するすべての侵略と犯罪的行為を停止して、インドシナからその侵略の魔手をひっこめなければなりません。

アメリカ帝国主義に反対するすべての国の人民の革命闘争を積極的に支持し声援するのは、われわれの党と共和国政府の一貫した立場であります。

朝鮮人民はベトナム、ラオス、カンボジアにたいする侵略を自分自身にたいする侵略とみなしており、全力をつくしてひきつづきインドシナ人民の正義の闘争を積極的に支持するものです。

わが国人民は、帝国主義と植民地主義に反対し自由、解放、民族の独立をめざすアジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民の闘争を支持します。

朝鮮人民は、資本の搾取と抑圧に反対し、また自己の民主的権利と社会主義のためにたたかっている資本主義国の労働者階級と勤労人民に、深い共感と支持を表わします。

親愛な同志のみなさん、友人のみなさん

偉大な中国人民が、南朝鮮からアメリカ帝国主義侵略者を追いだし祖国の自主的統一を実現するためにすすめられている朝鮮人民の闘争に示した力づよい支持は、わたしたちにたいする絶大な励ましです。

わが国人民はひきつづきねばりよく闘争をおこない、新たな戦争をおこすアメリカ帝国主義の陰謀活動をだんこ粉碎し、革命の勝利の果実を断固として守り、祖国統一という歴史的な偉大な事業を実現し、それによって自己のなっている民族的責務と国際的義務をなしとげます。

朝中両国人民と革命的なアジア人民の反米共同闘争事業はかならず勝利します、アメリカ帝国主義をかしらとする帝国主義はかならず滅亡します。

朝鮮人民と中国人民の戦闘的友誼、団結万歳！

英雄的な中国人民万歳！

朝鮮、中国、ベトナム、ラオス、カンボジアの人民のうち破ることのできない戦闘的団結万歳！

アジア、アフリカ、ラテンアメリカと全世界の革命的人民の友誼、団結万歳！

アメリカ帝国主義侵略者は即時南朝鮮、台湾、インドシナとアジアのすべての地域から出ていけ！

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志万歳！

朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志万歳！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」の盛大な集会における

金一第一副首相のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

同志のみなさん

歴史的意義をもつ朝鮮労働党第五回代表大会の開催を迎えるため、われわれは国をあげて革命の大高揚をもちあげており、南朝鮮人民の抗米救国闘争は高まりをみせ、アジア、アフリカ、ラテンアメリカおよび世界各地の反帝反米闘争の烈火は燃えさかっています。まさにこのような情勢のもとで、われわれはきょう、「反米闘争デー」を催しています。アメリカ帝国主義者が朝鮮人民にたいする野蛮な侵略戦争をひきおこしてから、すでに二十年の歳月が流れました。

全朝鮮人民は、不倶戴天の仇敵アメリカ帝国主義者にたいして、骨に徹する憎しみを抱くとともに、かならずアメリカ帝国主義侵略軍を南朝鮮から追いだし、祖国を統一する確固とした決意にみちあふれています。

きよう、この大衆集会には、カンボジア国家元首・カンボジア民族統一戦線議長・著名な反帝戦士ノロドム・シアヌーク親王が招きに応じて参加されております。

この大会にはまた、中国共産党中央委員会政治局委員・中国人民解放軍総参謀長黄永勝同志を団長とする中華人民共和国代表团、ベトナム労働党中央委員会委員・総理府付閣僚チャン・フー・ドク同志を団長とするベトナム民主共和国政府代表团、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会Ⅱベトナム南部共和臨時革命政府特使グエン・パン・ヒュー閣下を団長とするベトナム南部共和代表团、ラオス愛国戦線党中央委員会委員・中央宣伝教育部長サナン・スーチチャク閣下を団長とするラオス愛国戦線党代表团が招きに依りて参加されております。そのほかに、多くの国の労働組合代表团など、大衆団体および友好団体の代表がこの大会に参加されています。

これはアメリカ帝国主義に反対し、祖国の自主的統一をめざす朝鮮人民の正義の事業にとって大きな支持であります。

それゆえ、わたしはカンボジア国家元首・カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王に、深い謝意を表わします。

わたしはまた、わが国に代表团を派遣してくださいと中華人民共和国政府、ベトナム民主共和

国政府、ベトナム南部共和臨時革命政府、ラオス愛国戦線党中央委員会、および代表团を派遣された各国の労働組合組織、大衆団体、友好団体に謝意を表わします。

同志のみなさん

アメリカ帝国主義は、百余年もまえから、わが国にたいする侵略をはじめました。かれらは朝鮮人民に山のような血の債務を負った仇敵であります。

アメリカ帝国主義者は、はやくも一八六六年に、武装海賊船「ゼネラル・シャーマン号」をくりだしてわが国に侵入しました。この侵略的たくらみが恥ずべき失敗に終わると、かれらはなおも、つづげざまにわが国にたいして強盗さながらの侵略と野蛮な略奪をおこないました。

解放まえ、アメリカ帝国主義者は日本帝国主義をそのかして、朝鮮を不法占領させ、さらに植民地支配をおこなわせました。解放後、米帝はたたかいて敗れた日本帝国主義にとってかわり、直接南朝鮮を不法占領し、新しい植民地支配者となりました。

敬愛する指導者金日成同志は、つぎのように指摘されています。「アメリカ帝国主義による南朝鮮の不法占領とその侵略政策は、わが民族のすべての不幸の禍根であり、わが国の統一をはばむ基本的障害であり、朝鮮における戦争ぼっ発の経常的な根源である。」

アメリカ帝国主義者は、南朝鮮を不法占領したのち、それを自己の完全な植民地と軍事的侵略

基地に変え、南朝鮮人民を飢餓、貧困、恐怖と虐殺がいたるところで見られるこの世の地獄にお
としいれました。

南朝鮮を不法占領するとともに、それを暗黒の場所に変えたアメリカ帝国主義者は、全朝鮮を
かれらの植民地に変え、朝鮮人民を奴隷化するため、一九五〇年六月二十五日、突然、わが共
和国に反対する侵略戦争をおこしました。

この戦争の期間に、米帝侵略者はわが国の都市と農村を廃墟と化し、最低限度の国際法と人
類の道徳をふみにじり、細菌爆弾と化学兵器など破壊兵器をさかんに使用して多くの平和な住民
を虐殺し、極悪非道の罪悪を犯しました。

米帝侵略者の朝鮮戦争における野蛮な行為は、疑いもなく、アメリカ帝国主義者がもつとも野
蛮な侵略者であり、二十世紀における人食いの野獣であり、人類のもつとも凶悪な敵であること
を物語っています。

アメリカ帝国主義者は、戦争史上かつてない、もつとも野蛮な戦争の方法と手段にうったえ
て、わが国人民を屈服させようとしたが、かれらはその侵略的野望を実現することはできま
せんでした。

わが国人民は金日成同志の英明な指導のもとに、心をひとつにして、われわれの党と共和国政

府のまわりにかく結集し、奮起して祖国解放の神聖な戦争をおしすすめ、侵略者に軍事、政治
の面で、とりかえしのつかないみじめな失敗をなめさせ、わが国人民のまえにひざまずき敗北を
認めざるをえない羽目においてあります。

祖国解放戦争の時期に、中国人民は抗米援朝の旗じるしのもとに、自己のすぐれた息子と娘か
らなる志願軍を派遣し、鮮血を流してわが国人民を支援してくれました。

同時に、ソ連など社会主義諸国人民および世界のすべての進歩的人民は、わが国人民の正義の
闘争を積極的に支持し、声援してくれました。

朝鮮人民が祖国解放戦争のなかでかちとった歴史的意義をもつ勝利とアメリカ帝国主義者の恥
ずべき失敗は、偉大な指導者と党の指導のもとで、みずからの運命のみずからの中に握り、祖
国の自由、独立と進歩のために奮起してたたかっている人民は、いかなる勢力もこれを征服しう
るものではない、ということをはっきりと立証しています。

わが国人民は祖国解放戦争のなかで偉大な勝利をおさめたことによって、世界「最強」と呼
号していた、ごうまんなアメリカ帝国主義の鼻っ柱をへし折り、かれらが「強大」であるとい
う神話を完全に粉碎し、アメリカ帝国主義者に下り坂をたどらせる起点をきりひらいたのであり
ます。

祖国解放戦争のなかで、わが国人民は、社会主義諸国をおびやかすアメリカ帝国主義の侵略的たくらみを粉碎し、社会主義の東方の前哨を確固として守りぬき、全世界の被抑圧人民の民族解放運動をおしすすめて新たな段階へと発展させるために大きな貢献をしました。

朝鮮における休戦の実現は、朝鮮問題の平和的解決をめざすうえでの第一歩でありました。

しかし、朝鮮で恥ずべき敗北をなめたアメリカ帝国主義者は、朝鮮問題の解決をあらゆる方策をつくして妨害し、ひきつづき南朝鮮で植民地的奴隷的化政策を強め、わが国で新たな侵略戦争をおこすために狂気じみた陰謀活動をおこなっています。

戦後の時期、アメリカ帝国主義者は南朝鮮で、もっとも反動的な軍事的ファッシヨ独裁をうち立て、かれらの侵略政策と戦争政策をはばむすべての社会的政治的要素を狂気のようにやく殺し、アメリカ帝国主義に反対し、祖国の自主的統一をめざして闘争している革命者と愛国的人民をほしいままに逮捕、監禁し、非人間的な残酷な手段で虐殺しました。

アメリカ帝国主義者は、朝鮮で新たな侵略戦争をおこすため、休戦協定を乱暴にふみにじり、南朝鮮に戦術核兵器、ミサイルなど大量の破壊兵器を運びこみ、軍用飛行場、港湾、ミサイル基地、戦略自動車道路などの軍事基地、軍事施設を大量に新設し、拡充しています。

わずかここ一、二年のあいだに、アメリカ帝国主義者は、かいらい軍十余名を増員し、かいらい

軍兵力を七十万名にまで増加し、そのうえ、二百余万の「郷土予備軍」の武装化という狂気じみたたくらみもっています。

アメリカ帝国主義者は、また、日本軍国主義を、かれらが朝鮮人民に新たな侵略戦争をしかける「突撃隊」にしようと画策しています。

アメリカ帝国主義者は、日本軍国主義と朴正熙かいらい集団をそそのかして互いに結託させ、双務軍事協定に調印させて、事実上、すでに「米日韓三角軍事同盟」をつくりあげています。日本軍国主義者は、わが国を侵略する戦争計画をたてて、軍事演習をおこなうことさえやっています。

あまっさえ、佐藤集団は、アメリカ帝国主義が朝鮮でもう一度戦争をおこすような場合、それを「対岸の火災視しているわけにはいかない」とわめきたて、また、朝鮮民主主義人民共和国にたいして「先制攻撃」をかけることも考えられるとうそぶき、わが国にたいする侵略的野望をむきだしにしています。

ここ数年らい、アメリカ帝国主義者は地上、空中、海上から、いっそうひんぱんに朝鮮民主主義人民共和国にたいして、ゆゆしい軍事挑発をおこなってきました。

アメリカ帝国主義者は、一九六八年、武装スパイ船「プエブロ号」をわが国領海に侵入させ、

一九六九年には、大型スパイ機「EC 121」をくりだしてわが国領空を侵犯させ、さいきん、またも武装スパイ船「I 2」をわが国西海の領海に侵入させるなど、たてつけにゆゆしい敵対的偵察活動をおこなうとともに、たえまなく軍事挑発事件をひきおこしています。

ことしの一月から六月中旬にかけての期間だけでも、アメリカ帝国主義者は、軍事境界線一帯で、五千百余回におよぶ武装襲撃、銃砲撃などの休戦協定に違反する事件をひきおこしました。

これらのすべては、一九五〇年アメリカ帝国主義者がわが国にたいして侵略戦争をおこしたときの情勢と似ています。アメリカ帝国主義者は、朝鮮戦争をひきおこすまえ、すなわち一九四七年から一九四九年の期間に、釜津半島、松岳山、銀波山、金化および襄陽などの地点で、ひんぱんに武装襲撃事件をおこし、共和国北半部の地区に侵入し、人民にたいして虐殺、略奪、放火などの野蛮な暴力行為をくわえ、ついに一九五〇年六月二十五日、突如、わが国にたいして侵略戦争を発動したのであります。

アメリカ帝国主義者が侵略的陰謀活動に拍車をかけているため、わが国の情勢は、ひじょうに先鋭化しています。わが国が、明日にでも、明後日にでも、戦争がおこるかも知れないという危険な事態につつまれているのは、アメリカ帝国主義者のためです。

こんにちの情勢は、高度の革命的警戒心を保ち、戦争に対処できるあらゆる準備を徹底的かつ

りっぱにととのえることをわれわれに求めています。

われわれはアメリカ帝国主義者の侵略的陰謀活動をするどい眼で監視し、敵がいったん戦争をおこしたなら、一挙にかれらを消滅するため、戦争へのあらゆる準備を十分にとのえておかなければなりません。

アメリカ侵略者がいかなる軍事挑発活動をおこなおうとも、けっしてわが国人民をおどかさことはできません。

今日の朝鮮人民は、昨日の朝鮮人民ではありません。われわれの力は五十年代にくらべれば、比類なく強大になっています。

わが国の人民は、百戦百勝の、鋼鉄の意志をもつ統帥者、天才的な軍事戦略家、偉大な指導者金日成同志のまわりに、いかなるときよりもいっそうしっかりと結集しています。かれらは指導者の呼びかけがありさえすれば、いついかなるときでも敵に真っ向から痛撃をあたえるところに、敵にうち勝つ確固とした決意にもえています。

同一の思想意志のもとに、指導者のまわりにしっかりと結集しているわが国人民の確固不動の政治思想の統一は、われわれがいかなる侵略者をも消滅しうる無敵の力の源であります。

われわれは強固な自立的民族経済と強大な防衛力をもっています。

われわれは機械製造工業を中核とする強力な重工業をもっています。

われわれの人民軍は、いかなる敵をも撃退しうる、近代的な一騎当千の強大な革命的武装勢力に成長、発展し、全人民は武装されて、全国は鉄壁のトリデとなっています。

われわれは世界各地に多くの戦友と友人をもっており、世界の革命的人民は、わが国人民の正義の闘争を積極的に支持、声援しています。

もしも、アメリカ帝国主義者が朝鮮人民のたびかさなる警告を無視して、あくまで新たな戦争をわれわれに押しつけてくるなら、かれらは不可避的に、過去の朝鮮戦争のときより何倍、何十倍もゆゆしい敗北をなめるにちがいありません。

敬愛する指導者金日成同志は、つぎのように指摘されています。「もし敵が新たな戦争をわれわれに押しつけてくるなら、全人民は共和国北半部の偉大な社会主義の勝利の成果を守り、祖国の完全な解放と統一をかちとり、アジアと世界の平和を守るため、いっせいに奮起して英雄的な闘争をくりひろげ、敵に壊滅的な打撃をあたえるであろう。」

アメリカ帝国主義者は現実を正視すべきであり、輕挙妄動をつつしまねばなりません。

米帝侵略者は、かれらの侵略軍とすべての殺人兵器もろとも、即時南朝鮮から出ていかなければなりません。

もしもアメリカ帝国主義者が南朝鮮から出ていかないのなら、わが国人民は戦闘的なアジア人民と団結して、ともにたたかい、かならずアメリカ帝国主義を追いだしてみせます。

もしもアメリカ帝国主義侵略軍が南朝鮮から追いだされたなら、朝鮮の統一問題は、朝鮮人民の自己の力によって、自主的に解決されるでしょう。

敬愛する指導者金日成同志は、つぎのように指摘されています。「われわれ共和国政府が一貫して主張している祖国統一の基本方針は、すべての外国軍隊を南朝鮮から撤退させ、そのあとで、いかなる外国勢力の干渉もない条件のもとで、朝鮮人民自身によって自主的に、民主の原則にもとづいて南北の統一を実現することである。」

われわれの祖国の統一問題は、われわれ民族の内部問題であり、それはいかなる外国勢力の干渉もない情況のもとで、朝鮮人民自身によって解決されなければなりませんし、また、解決できるのです。

アメリカ帝国主義者は朝鮮問題を国連にもちこんでいますが、これはまったく非合法的なものであります。

国連は、朝鮮戦争の交戦者の一方であり、現在でも、依然として、南朝鮮を不法占領し戦争政策を実行するアメリカ帝国主義の道具であります。国連には朝鮮問題に関与するいかなる権利も

ありません。

国連は「朝鮮問題」に関するすべての非合法的な「決議」を撤回し、南朝鮮の現地でアメリカ帝国主義の共犯者の役割をはたしている「国連韓国統一復興委員会」を即時解散させなければなりません。

祖国の自主的統一を実現するには、アメリカ帝国主義を追いださなければなりません。また同時に、その忠実な手先朴正熙かいらい集団も打倒しなければなりません。

アメリカ帝国主義の植民地支配の共犯者、民族の裏切り者朴正熙集団はかならず人民からきびしい裁きをうけなければなりません。売国的、従属的、反動的な南朝鮮かいらい政権はかならず打倒されなければなりません。

南朝鮮へ再侵入しようとする日本軍国主義の画策は、わが国人民の祖国統一の実現をめざす闘争途上によこたわる、もう一つの重大な障害となっています。

われわれは、アメリカ帝国主義と、祖国の自主的統一をめざすわれわれの闘争に大きな障害をもたらす日本軍国主義にたいして、かならず最高の警戒心を保ち、断固としてかれらの再侵略の陰謀活動を暴露し、粉碎しなければなりません。

同志のみなさん

アメリカ帝国主義者は、朝鮮において新たな侵略戦争発動をねらいとする火遊びをしているばかりでなく、アジアにたいする侵略的陰謀活動にいっそう拍車をかけ、世界各地で緊張情勢を激化させています。

アメリカ帝国主義者は、ベトナム人民への罪惡的な侵略戦争をいちだんと拡大し、ラオスにたいする武力干渉をいっそう強化しています。さいきん、またかれらの侵略的武装勢力と従属国の傭兵軍をくりだして、カンボジアに大規模な武力攻撃をおこないました。

同時に、かれらはいまなお中華人民共和国の神聖な領土——台湾を不法占領し、台湾海峡でたえず緊張情勢を激化させています。

アメリカ帝国主義者は、その侵略的陰謀活動がアメリカ人民をふくむ全世界人民の大きな憤激と反抗をまきおこし、そのためいっそう重大な苦境におちいると、「ニクソン・ドクトリン」という看板をかかげて、日本軍国主義者およびアジアにおけるそのかいらいと従属国を利用して「反共」軍事同盟を結成させ、「アジア人をアジア人とたたかわせる」という方法で、アジア侵略の野望を実現しようとする手をはたしています。

アメリカ帝国主義者は、シオニストをかりたててアラブ人民を侵略させ、狂暴にもキューバ共和国をやく殺しようとする陰謀をめぐらしています。

偉大な革命的指導者金日成同志はつぎのように教えています。アメリカ帝国主義の侵略と戦争の陰謀活動によって、アジアと世界のすべての地域の緊張情勢がいつそう激化している当面の情勢のもとで、革命をおこなっている世界のすべての国々にの人民はいっしょに手を下して、アメリカ帝国主義に集団的打撃をくわえなければならず、とりわけアジアの革命的諸国の人民は、アメリカ帝国主義に反対する連合戦線を結成し、反米共同闘争を強めなければならない、と。

敬愛する指導者金日成同志は、「革命をおこなっているすべての国々にの人民は、世界のいたるところでアメリカの鬼どもの腕や足をたち切り、その首を切りおとすべきである。アメリカ帝国主義者は見かけは強そうだが、多くの国々にの人民がそのように四方からとりかこんで攻撃し、いっしょに手を下してその四肢をたち切りさえすれば、アメリカ帝国主義はどうにもできなくなり、最後には滅亡してしまふであろう」と教えています。

さいきん、金日成同志はまた、「カンボジア、ラオス、ベトナム、中国、朝鮮などアジアの革命的國家の人民が統一戦線を結成し、アメリカ帝国主義に共同で打撃をくわえさえすれば、かれらを地上にたたきふせることができ、われわれの共同の事業の勝利をしっかりと保障することができる」と教えています。

アメリカ帝国主義者が侵略のほこ先をアジアに向け、アジアが世界革命の主要舞台となっている当面の情勢のもとで、この地域の革命的國家の人民が統一戦線を結成し、共同の反米闘争を強めることは、アメリカ帝国主義のアジアへの侵略を粉碎し、その滅亡をはやめるうえで、きわめて重要な意義をもっています。

アジア人民は、帝国主義に反対して共同で革命闘争をすすめる輝かしい伝統をもっています。朝鮮人民と中国人民はかつて共同の敵日本帝国主義に反対して、長期にわたり肩をならべてたたかいました。祖国解放戦争の時期には、アメリカ帝国主義に反対して、同じごん壕でもにたかいました。こんにちも朝中両国人民はアメリカ帝国主義と日本軍国主義に反対して、共同の闘争をすすめています。

ことしの四月初旬、中華人民共和国國務院総理周恩来同志のわが国への訪問のさい発表された共同コミュニケが指摘しているように、朝中両国人民の戦闘的友誼と友好的団結を強固にし、反帝反米闘争をいつそう強めることは、アメリカ帝国主義の侵略と戦争の活動を粉碎し、かれらの滅亡をはやめるうえで重要な意義をもっています。朝中両国人民は、ベトナム、カンボジア、ラオスなどインドシナ人民の正義の反米救国闘争を支持し、声援する面でも、確固として同じ戦線に立っています。

中国人民の敬愛する指導者毛沢東同志は、ことしの五月二十日の声明のなかで、「全世界の人

民は団結して、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破ろう！」と呼びかけています。

この呼びかけは、インドシナ人民の闘争にとって大きな励ましであったばかりでなく、アメリカ帝国主義に反対してたたかっているすべての国ぐにの人民にとっても励ましとなりました。

いま、アメリカ帝国主義反対の闘争をすすめているベトナム、ラオス、カンボジア、中国、朝鮮などアジアにおける革命的國家の人民の団結はいちだんと強まっています。

かつて外来の帝国主義に反対し、共同闘争によって勝利をかちとったように、インドシナ人民はこんにちでも、相互に支持と声援を強め、インドシナ全域でアメリカ帝国主義侵略者に反対する共同闘争をくりひろげて、敵をさらに苦境におとしめています。

アジアの革命的國家の人民は、かならず反米統一戦線を結成し、団結と協力をいちだんと強め、アメリカ帝国主義者が足をふみいれているすべての地域で、いっそう力づよく、共同でアメリカ帝国主義者に打撃をくわえなければなりません。こうするには、アメリカ帝国主義の侵略の魔手をたち切り、アメリカ帝国主義侵略軍を南朝鮮と台湾から、ベトナム、ラオス、カンボジアから追いだし、かれらを完全にアジアで葬りさらなければならないのです。

社会主義國、独立した新興國家、進歩的な民主勢力、およびあらゆる反帝勢力は団結して、米帝の侵略政策と戦争政策を粉碎しましょう。

朝鮮人民はこれまでと同じように、今後とも反帝反米闘争の旗じるしを高くかかげ、社会主義諸國および全世界のすべての革命的人民とかく団結し、とりわけアジアの革命的國家の人民とかく団結して、共同で力づよい反帝反米闘争をすすめるでしょう。

われわれは、アメリカ帝国主義の侵略に反対し自己の祖国の独立と自由を守るため英雄的にたたかっているベトナム人民とラオス人民の正義の闘争を全力をあげて支持し声援しています。

われわれは、ベトナム問題を解決する唯一の正しい方途——ベトナム民主共和国の四項目の主張およびベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府の十項目の提案を全面的に支持します。

わが国人民は、アメリカ帝国主義者にそのかさされてロン・ノルシリック・マタク反逆集團がおこした反動的な國家クーデターと米帝の武力侵略を粉碎するため、カンボジア國家元首ノロドム・シアヌーク親王がとった断固とした、正しいすべての措置を全面的に支持します。そして、カンボジア問題はノロドム・シアヌーク親王が三月二十三日に発表した歴史的な五項目の声明にもとづき、カンボジア人民自身によって解決されなければならないという立場を一貫して支持します。

われわれはつぎのことを確信するものです。それは、カンボジア人民は、自己のすぐれた指導

者であり、確固にして勇敢な反帝戦士ノロドム・シアヌーク親王と民族統一戦線の指導のもとに、最後にはアメリカ帝国主義とその手先をうち倒し、カンボジア民族統一戦線とその指導下に
ある王国民族団結政府の旗じるしをカンボジアの全土にひるがえらせるにちがいないということ
です。

わが国人民は終始変わることなく、カンボジア人民の正義の抗米救国闘争を全力をあげて支持
し、声援するでしょう。

わが国人民は、アメリカ帝国主義に不法占領されている台湾の解放のためにすすめられている
中国人民の闘争をだんこ支持します。

わが国人民は、アメリカ帝国主義のたえない侵略活動を粉砕するとともに勝利のうちに社会
主義建設をおこなっているキューバ人民の闘争をだんこ支持し、声援します。

われわれは、アメリカ帝国主義とその手先イスラエル侵略者の武力侵略に反対し、新しい生活
をつくりだすためにすすめられているアラブ人民の闘争を熱烈に支持し、声援します。

わが国人民は、アメリカ帝国主義をかしらとする帝国主義に反対し、平和、民主、民族独立、
社会主義をめざすアジア、アフリカ、ラテンアメリカおよび世界各国人民の革命闘争をだんこ支
持するとともに、かれらとの戦闘的団結を強めるため全力をつくすでしょう。

同志のみなさん

こんにち、われわれの前には、政治、経済、軍事の面から共和国北半部の革命基地をいちだん
と強固にし、祖国の統一と朝鮮革命の全国的勝利を早急に実現する大きな任務がよこたわって
います。

全人民は、われわれの党と四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志の革命思想——われわれ
の党の唯一の思想でもってしっかりと武装し、心を一つにして、指導者のまわりにかく結集
し、指導者の教えと党の政策を徹底的に貫徹、実行しなければなりません。

全勤労人民は、新しい千里馬の速さ——「降仙速度」で勇往邁進し、われわれの党の第五回大
会以前に、七カ年計画のすべての高地をかならず占領しなければなりません。

全勤労人民は、経済建設と国防建設を同時におこなうという党の革命路線をかならず貫徹・実
行し、それによって国家の経済基礎を盤石のようにいちだんとうち固め、われわれの国防力を強
化して金城鉄壁にしなければなりません。

全勤労人民は、帝国主義、とりわけアメリカ帝国主義と日本軍国主義をげしく憎み、社会主
義祖国を熱愛し、つねに緊張した動員態勢のもとで、社会主義建設を大いに推進しなければなり
ません。

いま、南朝鮮人民は革命的力をたえず増強して、反米救国闘争を大々的に展開しています。とくに、天才的マルクス・レーニン主義者、すぐれた革命の指導者金日成同志の偉大な革命思想——主体思想を指導方針とする統一革命党は、さきごろ、その戦闘的な綱領と宣言を発表しました。

これは南朝鮮人民がアメリカ帝国主義を南朝鮮から追いだし、民族解放民主革命を完成するための新たな転換点であり、アメリカ帝国主義とその手先の朴正熙かいらい集団にたいする手痛い打撃であります。

南朝鮮の革命者と人民は、統一革命党の革命的旗じるしのもとに、苦難にみちたあらゆる試練にうち勝って、自己の革命的隊列を強化して無敵の隊列につくりあげ、アメリカ帝国主義とその手先のファッショ的な残虐な弾圧と戦争の陰謀活動をつぎつぎに粉碎し、祖国の統一と革命の最終的勝利に向かって、勇往邁進するでしょう。

南朝鮮の労働者、農民、青年・学生、知識分子など各階層の人民は団結した力で、さまざま形態の闘争をくりひろげて、アメリカ帝国主義とその忠実な手先、朴正熙かいらい集団をかならずうち倒すでしょう。

共和国北半部の全人民は、革命の旗じるしを高くかかげ血を流してたたかっている南部の兄弟

を片時も忘れることなく、かれらの革命闘争にたいし、積極的な支持と声援をあたえなければなりません。

全人民は、南朝鮮人民の要求がありさえすれば、いつでもかれらと力を合わせて、アメリカ帝国主義侵略者をわが国土から追いだし、祖国統一の事業を実現する決定的な闘争に身を投じうるすべての準備をととのえなければなりません。

われわれは、またとない愛国者、民族の英雄、百戦百勝の、鋼鉄の意志をもつ統帥者、国際共産主義運動と労働運動のすぐれた指導者、四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志のまわりにかたく結集して、祖国の自主的統一と朝鮮革命の全国的勝利に向かって、世界革命の勝利に向かって、勇往邁進しようではありませんか。

統一された朝鮮の人民万歳！

アジアの革命的人民の反米統一戦線万歳！

アジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民と全世界人民の反帝反米統一戦線万歳！
全世界の革命的人民の戦闘的団結万歳！

われわれの党と四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志万歳！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

シアヌーク親王のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する国家元首・内閣首相金日成元帥先生閣下

尊敬する金日成夫人

尊敬する最高人民会議常任委員会委員長崔庸健先生閣下

尊敬する崔庸健夫人

尊敬する閣下各位、女史のみなさん、先生のみなさん

親愛な朝鮮の兄弟姉妹のみなさん

親愛な友人のみなさん

わたしがカンボジアとクメール人民の代表として、もっとも大きな歴史的意義をもつ出来事を
記念することをおごそかな集会であいさつできるのはこのうえない光栄なことです。

事実、二十年まえの一九五〇年六月二十五日、アメリカ帝国主義者は朝鮮民主主義人民共和国にたいして罪惡的な侵略戦争をしかけましたが、その惡どい下心は、ほかでもなく、「全朝鮮を不法占領して、朝鮮人民をかれらの奴隷におとしいれ、そののち戦火をアジア大陸に拡大する」ことにあったのです。

きわめて残酷な、きわめて野蛮な、きわめて卑劣なこの侵略は、いわゆる「自由」世界の頭目アメリカの宣伝機関がさかんに吹きたてていたいわゆる民主、自由、正義、平和についての、また他国の人民を尊重するなどといったこれらの理想と、あわれむべき鮮明な対照をなしています。

この凶惡な侵略のなかで、ひじょうに富裕なアメリカ帝国主義者は、すべての「虎の子」を極悪非道なバクチにすっかりつきこみました。アメリカ帝国主義者は自己の大部分の海陸空軍をくり出し、アメリカの「すぐれた」海陸空軍の将官に指揮させているばかりでなく、そのうえ十五の従属国の大量の傭兵軍までも投入し、そのほかにまた南朝鮮かいらい軍があり、アメリカ帝国主義者は大量のもっとも近代化した戦争物資でこれらの軍隊を装備しました。

英雄的な朝鮮人民とその英雄的な軍隊は、自己の民族英雄、日本帝国主義をうち破った光榮な勝利者金日成元帥のすぐれた指導のもとに、奮いたって、この強大な侵略者とその従僕どもにた

ちむかい、かれらにつきつきと敗北をなめさせ、さらに三年にわたる激烈きわまる戦鬪ののち、輝かしい勝利をかちとって、敵をうち破り、敵に膝を屈して投降させ、休戦協定に調印せざるを得ないようにさせました。

史上に例をみないこの勝利なるがゆえに、わたしはそれを「もっとも大きな歴史的意義をもつ出来事」といったのです。

こうして、無敵のアメリカ巨人がたしかに、アジアの一小国の人民によってうち破られたことを、全世界は驚異の目をみはって知りました。

金日成元帥は、その人民とその人民軍とともにまたも最初の帝国主義より強大であったもう一つの帝国主義をうち破りましたからこそ、正しくつぎの論断を下したのです。

「朝鮮戦争のなかで、アメリカ帝国主義者はアメリカ史上ではじめての軍事上の惨敗をなめた。これはアメリカ帝国主義が下り坂にむかいはじめたことを意味する。」

「わが国人民の勝利は、……アメリカ帝国主義のひ弱さを物語り、かれらがすでにどの程度まで腐りはてたかを物語っており、この勝利は、アメリカ帝国主義はけっして不敗の敵などというものではなくて、かれらとたたかってかれらにうち勝つことができる、ということを全世界の被抑圧民族に示した。」

これまでの帝国主義と植民地主義のなかでもっとも富裕で、もっとも強大で、もっとも頑迷なアメリカ帝国主義は無敵だという神話は、民主主義人民共和国と、金日成元帥の光榮ある指導のもとにある朝鮮人民のもっとも効果的な、もっとも英雄的な、もっとも非凡な打撃のもとに破滅してしまいました。朝鮮人民は、アメリカ帝国主義の害をうけたその他の国の人民の解放にはかり知れない貢献をしました。

ラテンアメリカでは、アメリカの玄関で、米帝と地元におけるその手先によってすっかり貧困化された一小国の人民が、つい在一九五九年、米帝と地元におけるその手先に徹底的にうち勝ちました。

英雄的なキューバ人民はカストロ少佐の勇敢な指導のもとに、社会主義の人民共和国を建設しつつあり、共和国の革命はこんにち、アメリカ帝国主義が数十年らいラテンアメリカでほしいままにきずきあげてきた搾取と抑圧の基礎を根底からゆさぶりつつあります。

アメリカ帝国主義は朝鮮民主主義人民共和国とキューバで強敵にいましたが、いままたベトナム人民というこの第三の強敵にあっています。

この面で、みなさんにわたし自身の体験をのべさせていたきたいと思います。

数年まえ、わたしはある日ひとりのアメリカ反動分子と、アメリカのベトナム人民にたいする

侵略という問題について論争しました。わたしは当時からこう言いました。アメリカ帝国主義はおそかれはやかれベトナム人民にうち破られるであろう。フランス植民地主義と同じように、かれらは最後にはインドシナから追いだされるであろう、と。

このアメリカ反動分子はわたしにこう反ばくしました。かれの国はフランスよりはるかに富裕で強大である、と。そしてまたつぎのようにいいました。アメリカがアジアに進駐したのは、アジア諸国人民の自由をやく殺するためではなくて、このような自由を保護するためだ！

ところが、アメリカの「自由保護」の状況のもとで、われわれはどのような状態になったでしょうか。

南朝鮮人民は自由なものでしょうか。かれらは最大の不幸と陵辱をうけているのにひきかえ、朝鮮北部人民は自由と高度の繁榮を享受しています。

南朝鮮はアメリカの真の植民地であり、汚職腐敗、失業、社会危機、経済危機がそこではびこり災いをもたらしています。

朝鮮北部では人民のために完全な社会的正義が実現し、国家建設のそれぞれの分野で毎年飛躍的な発展をとげています。朝鮮北部の農業、工業およびすべての基本建設は千里馬のテンポで発展しつつあり、しかも新しい七カ年計画にもとづいて、降仙速度で発展しています。

南朝鮮はファシズムと軍国主義の独裁支配の抑圧のもとにおかれており、このファシズムと軍国主義の独裁支配は国家の進歩と人民の幸福を確保するのではなく、なんとかしてかなりの数の優秀な息子をベトナム南部に派遣して死においやっています。ベトナム人民は兄弟の人民であり、かれらは朝鮮をそこなういかなることもしたことはありません。

朝鮮民主主義人民共和国は人民民主主義国家であり、この国では民族独立、人民の自由と尊厳はそら言ではなく、この国は独立、民主、平和、正義をめざしてたたかっている各国人民を声援しています。

アメリカ帝国主義の足の踏みいれるところ、そこにはもはや自由はありません。アジア、アフリカ、ラテンアメリカ、オセアニアにおいてそうであるばかりでなく、一部のヨーロッパ諸国でさえそうなのです。

アメリカ帝国主義の得意の口は、ほかでもなく、第三世界の従属国のなかに、「反民主主義」、社会的に不正、貧困と「反平和」をつくることです。

カンボジアの隣国タイだけを例にとりましょう。これまで繁栄と独立できこえたタイは、すでに第二の南朝鮮となり、バンコクのタノム・プラパート集団とソウルの朴正熙集団は一つ穴のムジナなのです。

インドシナ三国の例もあります。

一九五四年七月に調印されたジュネーブ国際協定は、インドシナ三国の完全独立と、領土保全を基礎としてきざされた平和をすでに保障しています。

協定はカンボジアとラオスの中立およびベトナムが一九五六年七月を期して統一を実現することを正式に保障しています。

カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民はアメリカに反対するいかなることもしたことはありません。

だが、アメリカは一九五五年から、この三国人民に元上院議員マッカーシーの主義と国務長官ダレスの主義を実行することを決定しています。

マッカーシーは共産主義にたいして「聖戦」をおこすことを主張し、ダレスは中立主義にたいして別の「聖戦」をおこすことを主張しました。

だから、ペンタゴン、中央情報局およびアメリカのその他の帝国主義好戦機構の「タカ派」が、かれらの略奪の対象としてベトナム北部、ベトナム南部、ラオス、そして最後にカンボジアにたいして攻撃をかけたのを、人びとは見てとっています。

一九五四年七月のジュネーブ協定の署名のインキがまだ乾かないうちに、ベトナム南部は独

立、自由、平和を失ってしまいました。

まもなく、ラオスも自己の合法的権利を失い、一九六二年に調印された新しいジュネーブ協定もこの王国にたいするアメリカの侵略エスカレーションと気違いじみた盲爆エスカレーションを阻止することはできませんでした。

アメリカ空軍はベトナム民主共和国にたいして爆撃エスカレーションをおこないましたが、アメリカは、一九五〇年、一九五一年、一九五二年に朝鮮民主主義人民共和国にたいしておこなったように、ベトナム民主共和国を灰じんに帰させようとたくらんだのです。

だが、朝鮮民主主義人民共和国のように、ベトナム民主共和国もアメリカ侵略者にうち勝ちました。

そこで、アメリカ帝国主義は、十五年もの自由と幸福な生活を享有できたカンボジアに懲罰をくわえるため、一九七〇年にカンボジアにたいして侵略、占領、抑圧、放火・虐殺をおこなったのです。

アメリカは一九五〇年、朝鮮民主主義人民共和国を侵略したとき、十五の従属国の傭兵軍と李承晩かいらい軍の「支持」を得ました。

ベトナム南部を侵略したとき、アメリカ帝国主義者はソウル、バンコク、台北、オーストラリ

ア、ニュージールランドの傭兵軍の「支持」を得ました。そのなかには百万近くの地元傭兵軍が計算にいれられていません。

ラオス人民に反対するために、アメリカ帝国主義者はその空軍およびバンコク、サイゴン、ピエンチャンの地上部隊をくり出しました。

最後に、カンボジア人民に反対するために、アメリカ帝国主義者はアメリカの地上部隊、空軍をくり出し、サイゴンのゲン・バン・チュール・ゲン・カオ・キ將軍売国集団の陸、海、空軍を投入し、またバンコクかいらい政権の陸、海、空軍に干渉をおこなわせようとしています。これらすべてにも地元の十万の傭兵軍が含まれていません。

一九五〇年はアメリカが大戦を朝鮮におしつけた年です。

一九七〇年は同じアメリカが大戦をインドシナにおしつけた年です。

インドシナ三国人民は英雄的な、兄弟の朝鮮人民の、人心を奮いたたせる、すぐれた手本にもとづいて、すでに一つの闘争戦線に結集して、この敵をわれわれのインドシナから徹底的に、永遠に追いだすまで、みじんもひるむことなく共同の敵にたちむかっています。

この戦闘のなかでインドシナ統一戦線は、現在でも将来でも永遠に、朝鮮民主主義人民共和国と中華人民共和国というこの二つの偉大な兄弟強国の戦闘的声援および口頭だけではなしに物質

面の効果的な支持に依拠することができ、また朝鮮民主主義人民共和国と中華人民共和国は現在でも将来でも依然としてインドシナ統一戦線の二つの確固不拔な、頼りになる大後方である、ということを知っています。

したがって、この戦闘の最終的勝利はかならずクメール人民、ベトナム人民、ラオス人民のものでず。

アメリカ帝国主義は、カンボジアがふたたび独立、民主、中立、繁栄隆盛の国家となるのをはばむことはできません。

アメリカ帝国主義は、ラオスが完全な国家主権と、みなから真に尊重される中立を基礎とした政治的統一と国家の統一を回復するのをはばむことはできません。

アメリカ帝国主義はまた、ベトナム南部が自己の自由と主権を回復するのをはばむことはできません。

ベトナムは朝鮮と同じように、外来からの干渉のない状況のもとでふたたび統一をかちとることでしよう。それはちょうど、台湾がずっと中華人民共和国の切り離せない一部分であり、台湾はかならず中華人民共和国のふところにもどると同じことです。

ニクソン先生またはその継承者が好むと好まざるにかかわらず、若干年のうちに、世界はかな

らずこの終局を見ることができよう。

朝鮮民主主義人民共和国はその敬愛する指導者金日成元帥のすぐれた指導のもとに、すでにアメリカ帝国主義に最初の敗北をなめさせ、それによってアメリカ帝国主義の挽回不能な衰退をはやめました。これは朝鮮民主主義人民共和国の歴史的意義をもつ光栄であります。

アメリカ帝国主義のインドシナにおける必然的な敗北、およびかれらが自己の意志にそむいてアジアで朝鮮、中国、ベトナム、クメール、ラオス人民の広はんな、切り離すことのできない統一戦線を結成するうえで立ち立てた「功績」は、アメリカ帝国主義のアジア、アフリカ、ラテンアメリカにおける前途に災難的な結果をもたらし、したがってそれが第三世界の諸国人民に役だつものと、わたしは堅く信じています。

なぜなら、フランス植民地主義がディエンビエンフーで、ホー・チ・ミン主席の指導のもとにあるベトナム人民と渡りあったときになめた軍事的敗北がアフリカにおけるフランス帝国の崩壊を予告していたのと同じように、アメリカ帝国主義がインドシナで、中朝人民の強力な断固たる支持をうけているクメール人民、ラオス人民、ベトナム人民と渡りあったときになめた敗北もかならず、われわれアジアと世界の他の地方におけるワシントン新植民地主義帝国の崩壊を予告するにちがいないからです。

まさにこうした信念にもとづいて、わたしはクメール人民およびその民族統一戦線と民族団結政府の名において、またわたし個人の名において、朝鮮を解放した英雄、国家元首、四千万朝鮮人民の敬愛する指導者金日成元帥に、また英雄的な朝鮮人民と向かうところ敵するものない光榮な朝鮮人民軍に熱烈な、ひじょうに崇高な敬意を表わします。

朝鮮民主主義人民共和国万歳！

まもなく統一されようとしている朝鮮の祖国万歳！

カンボジア—朝鮮の友誼万歳！

朝鮮—中国—カンボジア—ベトナム—ラオスの統一戦線万歳！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

黄永勝団長のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する金日成首相同志

尊敬する崔庸健委員長同志

尊敬する金一第一副首相同志

同志のみなさん、友人のみなさん

きょうは、アメリカ帝国主義が朝鮮民主主義人民共和国に侵略戦争をしかけ、朝鮮人民が祖国解放戦争に奮起した二十周年にあたります。わたしたち中国代表団は、中国人民の、兄弟の朝鮮人民にたいする深い戦闘的情誼とアメリカ帝国主義にたいする限りない憎しみを胸にして、このおごりかな集会に参加し、われわれの朝鮮の戦友といっしょに、朝鮮人民の抗米戦争の偉大な勝利を記念し、アメリカ帝国主義の侵略的犯罪行為を共同で糾弾するものです。まず最初に、わた

しは中国人民の偉大な指導者毛沢東主席とその親密な戦友林彪副主席にかわり、中国人民、中国共産党、中国政府と中国人民解放軍を代表して、朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相に、また朝鮮人民、朝鮮労働党、朝鮮政府と朝鮮人民軍にもっとも親しみのこもったあいさつをおくり、もっとも崇高な敬意を表わします。

二十年まえのきょう、全世界人民のもっとも凶悪な敵アメリカ帝国主義は、朝鮮民主主義人民共和国が誕生してまもないときに、横暴にも朝鮮侵略の戦争をおこし、その二日後には、中国の神聖な領土台湾省を武力で不法占領しました。かれらは、朝鮮民主主義人民共和国を一挙につぶし、すすんで中国を侵犯しようとしたくらんだのです。英雄的な朝鮮人民と朝鮮人民軍は、自分たちの敬愛する指導者金日成同志と朝鮮労働党の英明な指導のもとに、強暴をおそれず、勇敢に奮戦し、また道義にもとづく中国人民志願軍の協力と、正義を堅持する全世界の人民の支持をえて、三年余の困難にみちた戦闘をおこない、ついにアメリカ帝国主義とその共犯者の武力侵略をうち破りました。

朝鮮人民の祖国解放戦争の偉大な勝利は、アメリカ帝国主義のアジア侵略・世界制覇の大それた計画を失敗させ、自分たちの祖国の独立をまもり、中国の安全をまもり、全世界人民の反帝革命闘争に大きな貢献をし、しかも全世界の被抑圧民族と被抑圧人民のために敢然とたたかい、敢

然と勝利する輝かしい手本をうち立てました。

人民は戦争の勝利をかちとり、戦争は人民をきたえあげました。朝鮮戦争の休戦後、朝鮮人民は自力更生、刻苦奮闘の革命精神を発揚して、戦争の痛手を急速になおし、千里馬運動をさかんにくりひろげ、社会主義経済建設と国防建設のなかで大きな成果をおさめ、自分たちの国家の様に大きな変化をもたらしました。朝鮮民主主義人民共和国は日まじに発展、強化し、東方の反米前線にそびえたつ強固なトリデとなっています。

自分の失敗に甘んじないアメリカ帝国主義は、朝鮮休戦ののちも、ひきつづき南朝鮮にいきなり、一步すすんで南朝鮮をその植民地と軍事基地に変えてきたばかりか、たえず朝鮮民主主義人民共和国にたいして軍事挑発と破壊活動をおこない、朝鮮にたいする新たな侵略戦争をひきおこそうと陰謀をめぐらしてきました。社会主義の朝鮮を侵犯することは許されるものではありませんし、英雄的な朝鮮人民は無敵です。アメリカ帝国主義の罪悪的侵略行為は、たえず朝鮮人民と朝鮮人民軍のきびしい懲罰にあっています。朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相は、「わが国の人民はわが党の指導のもとに、いま米帝とその手先のいかなる突然の攻撃や新たな戦争挑発陰謀をも粉碎するために十分な準備をととのえている」と厳正に指摘されています。中国人民はアメリカ帝国主義の朝鮮人民にたいする戦争挑発を強く糾弾し、朝鮮人民の正義の闘争をだんこ支

持するものです。朝鮮の三千里にわたるうるわしい山河は、かならずふたたび統一され、四千万の朝鮮人民はかならず楽しく集いあうことになるであろうと、われわれは確信しています。これは、いかなる力もはばむことのできないものです。

同志のみなさん、友人のみなさん

アメリカ帝国主義の侵略的本性はけっして改められるものではありません。この二十年らい、トルーマンからニクソンにいたるまで、みな一貫して頑迷に侵略政策と戦争政策をおしすすめ、世界制覇をたくらんできました。かれらは、いたるところで軍事基地を設け、他国内政に干渉し、転覆活動をおこない、各国人民の革命闘争を弾圧し、しかもたえず侵略戦争をひきおこしてきたのです。

アメリカ侵略者は、朝鮮で敗北をきつしたのち、インドシナにはいりこんでベトナム人民とラオス人民に野蛮な侵略戦争をしかけました。かれらはベトナム、ラオスで勝つことができないとなると、またもロン・ノルシリック・マタク右派集団をそそのかしてカンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王に反対する反動クーデターをおこさせ、つづいて大量のアメリカ侵略軍をくりだし、そのサイゴン、バンコクなどの手先をかき集めて、侵略の戦火をカンボジアにまでひろげました。アメリカ帝国主義がインドシナで侵略戦争を拡大したことは、インドシナ人民の断固

たる反対と全世界人民のきびしい糾弾をあびています。ベトナム、カンボジア、ラオス三国人民は、インドシナ人民最高級会議の団結抗米の戦闘的呼びかけのもとで、勇敢に敵を消滅し、戦えば戦うほど強くなり、アメリカ侵略者とその手先を極度の混乱におとしれています。アメリカの国内では、アメリカ人民がもう一つの戦場をきりひらきました。ニクソン政府の侵略拡張とファッショの暴挙に反対する革命闘争はさかまく怒とうのように前進に前進をつづけています。アメリカ帝国主義はおそれおのき、たえず不安の影におびやかされています。

中東では、アメリカ帝国主義とその侵略的道具イスラエルがたえずアラブ世界に侵略戦争をかけ、パレスチナとアラブ諸国人民の勇敢な反抗と手痛い打撃をうけています。さいきん、アメリカ帝国主義は、ヨルダンの親米反動勢力をそそのかしてパレスチナ遊撃隊に血の弾圧をくわえさせ、パレスチナ人民の革命的武装勢力を消滅しようとししました。パレスチナ人民とアラブ諸国人民は反撃に奮起し、またもやアメリカヨルダン反動派の罪悪的陰謀を粉砕しました。

なが年らい、アメリカ帝国主義はずっと日本反動派を、そのアジア侵略の主な共犯者として利用してきました。ニクソン政府はその登壇後、ベトナム侵略戦争でみじめな敗北をなめているその苦境からのがれるため、日本反動派をいっそう重用し、アジア人をアジア人とたたかわせる「ニクソン・ドクトリン」をおしすすめてきました。アメリカ帝国主義の積極的な育成のもとで、日

本軍国主義はすでに復活しています。日本反動派は野心満々、もう一度「大東亜共栄圏」の昔の夢を見ようとして、いま、アジア地域で侵略と拡張活動に拍車をかけています。きよねんの十一月、ニクソンと佐藤栄作が発表した日米共同声明は、侵略のほこ先を直接朝鮮人民、中国人民、インドシナ三国人民およびアジア諸国人民に向けています。さいきん、かれらはまたも侵略的な「米日安保条約」を無期限に延長しました。これらは、米日反動派の軍事的結託が拡大され長期化されていることを示しており、いっそう狂気じみた、いっそう危険な新しい米日軍事同盟がすでに形成されていることをあらわしています。アジア地域では、米帝の侵略がおこなわれているところなら、どこでも日本反動派が介入している、そういつてもよいと思います。朝鮮戦争とベトナム戦争のなかでは、日本はアメリカ帝国主義の最大の軍事基地になっています。アメリカ帝国主義が軍隊をくりだしてカンボジアに侵入してからは、日本反動派はいっそう積極的に米帝の侵略陰謀に奉仕し、あらゆる手を使って米帝に手を貸し、インドシナ人民の革命武装闘争の烈火を消しとめようとしてきました。佐藤政府の逆行的な措置は、日本人民にもゆゆしい災難をもたらしています。米日の結託に反対し、「米日安保条約」に反対する革命的大衆運動が、いま日本全国にわたってさかんに拡大しつつあります。

アメリカ帝国主義とその仲間、手先どものアジアにおける数えきれない犯罪行為は、だれの目にも歴然としています。米日反動派の侵略活動にたいして、いったいどんな態度をとるのか。反対するのかそれとも反対しないのか、真に反対するのかそれとも口先だけで反対し、実際には助長し、放任するのか。これは真の反帝とニセの反帝、真の革命とニセの革命とを区別する試金石です。

情勢の発展は、アメリカ帝国主義とその共謀者の意志によって左右されるものではありません。革命情勢はすばらしいものがあります。われわれの偉大な指導者毛主席が五月二十日のおごやかな声明のなかで指摘しているように、「いま、世界的範囲において、アメリカ帝国主義に反対する闘争の新しい高まりがあらわれつつある」のです。朝鮮人民は、勇敢にもアメリカ帝国主義の武力挑発に反撃をくわえています。インドシナ三国人民の抗米救国闘争の勝利の報せは、たえまなく伝えられてきています。パレスチナ人民とアラブ諸国人民は、つぎつぎと障害をのりこえ、武装闘争の道を勝利のうちに前進しています。米日反動派に反対するアメリカ人民と日本人民の闘争は、日ましに深化、拡大しています。アジア、アフリカ、ラテンアメリカから西ヨーロッパ、北アメリカ、オセアニアにかけて、人民革命闘争は発展しつつあります。アメリカ帝国主義の立場がいまほど困難で、いまほど孤立したことは、これまでにありません。かれらが勝手に放題にふるまえる時代は永久にすぎ去ってしまったのです。

中国人民は、米帝の侵略に反対し、祖国の統一をめざす朝鮮人民の正義の闘争をだんこ支持し、カンボジア人民が国家元首ノロドム・シアヌーク親王の指導のもとですすめている抗米救国闘争をだんこ支持し、ベトナム人民とラオス人民の抗米救国闘争をだんこ支持し、アメリカ・イスラエル侵略者に反対するパレスチナ人民とアラブ諸国人民の正義の闘争をだんこ支持し、米日反動派に反対する日本人民とアメリカ人民の正義の闘争をだんこ支持し、アジア、アフリカ、ラテンアメリカおよび全世界人民の革命闘争をだんこ支持するものです。

同志のみなさん、友人のみなさん

中朝両国は、切っても切れない間柄の隣邦です。中朝両国人民は同じ革命戦線にたつ戦友であり、兄弟であります。日本帝国主義とアメリカ帝国主義に反対する長期の闘争のなかで、われわれは終始一致団結し、肩をならべてたたかってきました。中朝両国人民が鮮血できずきあげた戦闘的友誼は、プロレタリア国際主義の基礎の上にうち立てられたものであり、試練にたえぬけられるものです。もしも、アメリカ帝国主義と日本軍国主義があえて侵略戦争を中朝両国人民におしつけてくるなら、かれらは、かならずもう一度さんざんな目にあい、その滅亡をはやめることになるでしょう。

英雄的な朝鮮人民万歳！

中朝両国人民の戦闘的友誼と偉大な団結万歳！

中国人民、朝鮮人民、カンボジア人民、ベトナム人民、ラオス人民の戦闘的友誼と偉大な団結万歳！

アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民の団結万歳！

全世界の人民は団結して、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破ろう！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

チャン・フリー・ドク団長のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する金日成首相同志

尊敬する朝鮮の党と国家の指導者各位

尊敬する国家元首ノロドム・シアヌーク親王とモニク・シアヌーク王女

中華人民共和国代表団団長黄永勝同志

ベトナム南部共和臨時革命政府代表団団長グエン・バン・ヒュー同志

ラオス愛国戦線党代表団団長同志

この盛大な集会に出席された親愛な貴賓各同志のみなさん

親愛な首都平壤人民の代表同志のみなさん

同志のみなさん、友人のみなさん

わたしたちベトナム民主共和国政府代表団は、英雄的な首都平壤人民が「アメリカ侵略軍を南朝鮮から撤退させるための反米共同闘争月間」にひらいた盛大な集会に参加する機会をえて、このうえない喜びを感じています。わたしたちはベトナム労働党、ベトナム民主共和国政府、ベトナム人民を代表して、尊敬する金日成同志に、朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府、兄弟の全朝鮮人民に、心から祝賀の意を表わし、団結・戦闘のあいさつをおくります。

二十年まえ、朝鮮民主主義人民共和国の誕生後まもなく、アメリカ帝国主義は国連の旗じるしをおしたてて、朝鮮人民に反対する極悪非道な侵略戦争をおこしました。しかし、英雄的な朝鮮軍民は朝鮮労働党の正しい指導と金日成元帥の英明な指揮のもとに、社会主義兄弟諸国と全世界の進歩的人類の共感と支持をうけ、確固とした革命闘争の伝統と勇敢な戦闘的精神を発揚して、ついにアメリカ帝国主義とその手先の侵略をうち破りました。中国人民は崇高な国際主義の精神にもとづき、自分の肉親を犠牲にすることもいとわず、兄弟の朝鮮人民とともにアメリカ帝国主義の侵略戦争をうち破ったのです。

朝鮮人民の栄えある勝利は、自己の社会主義祖国をまもったばかりでなく、社会主義陣営をまもり、アジアと世界の民族独立、平和の事業をまもるうえで大きな貢献をしました。

平和が回復されてから、朝鮮人民は主として自己の力にたより、千里馬の気概を発揮して、戦

争の痛手を急速にいやし、社会主義建設の大道を堂々と前進してきました。こんにち、朝鮮民主主義人民共和国はすでに強大な社会主義国になっています。朝鮮民主主義人民共和国の国際的地位と国際的威信は日ましに高まり、いまでは真に社会主義陣営の東方における確固とした前哨になっています。朝鮮人民は社会主義北部を勝利のうちに建設すると同時に、いつでも戦闘で自己の革命の成果をまもる準備をととのえており、南部を解放し、祖国の統一のため断固としてたたかっています。

なが年らい、アメリカ帝国主義は南朝鮮を軍事基地、新しい植民地に変えてきました。かれらはだれはばかることなく、かいらい政権をファッショ化させ、朴正熙かいらい軍隊を武装し、南朝鮮の各階層人民の愛国闘争に野蛮な弾圧をくわえてきました。アメリカ帝国主義はまた、たえまなく朝鮮民主主義人民共和国に武力挑発をかけていますが、朝鮮軍民のきびしい懲罰をうけています。かれらは南朝鮮かいらい集団をそのかして「日韓条約」を結ばせ、日本軍国主義者の南朝鮮支配のために道をきりひらき、また東北アジアの侵略ブロックをデッチあげて、この地域に緊張情勢をつくりあげています。

朴正熙かいらい集団は主人アメリカの命令にしたがって、ベトナム南部に六万近い軍隊をおくりこみ、アメリカ帝国主義の侵略戦争に奉仕しています。朴正熙かいらい集団がアメリカ帝国主

義の「アジア人をアジア人とたたかわせる」という政策をおしすすめていることは、朝鮮人民の利益にそむき、アジア人民の独立と平和の利益を裏切っています。

南朝鮮人民はいまアメリカ軍隊の占領に反対し、朴正熙手先・かいらい政権をくつがえす闘争を強化しています。この闘争がますます大きな勝利をおさめており、しかもますます多くの大衆を結集していることは、アメリカ帝国主義と朴正熙かいらい集団を極度にあわてふためかしています。

ベトナム人民は、兄弟の朝鮮人民のひじょうに大きく、輝かしい勝利に誇りを覚えるとともに、この勝利を自己の勝利とみなしています。ベトナム人民は、朝鮮人民が社会主義建設と国家の統一の闘争のなかでいっそう大きな勝利をかちとられるよう心から願っています。

ベトナム人民と朝鮮人民とは親密な戦友であります。かれらは同じような境遇、つまり国土が分割され、共同の敵——アメリカ帝国主義侵略者に直面しているという境遇におかれ、共通の革命任務、つまり社会主義の北部を建設、防衛し、南部の解放と祖国の統一のためにたたかうという革命任務をなっています。ベトナム人民とベトナム民主共和国政府は、朝鮮統一の問題についての朝鮮民主主義人民共和国政府の厳正な立場を全面的に支持します。また、アメリカ帝国主義が南朝鮮から撤退して、外部からの干渉がない状況のもとで朝鮮人民に自分の内部問題を自分で

解決させるようにすることをだんこ要求するものです。ベトナム人民は、南朝鮮人民がアメリカ帝国主義侵略者、朴正熙手先集団に反対し、「日韓条約」に反対し、南朝鮮かいらい軍をベトナム南部に派遣してアメリカ帝国主義の弾よけにさせることに反対しておこなっているさまざまな形態の闘争をだんこ支持します。確固とした南朝鮮人民は、かならずあらゆる血迷った迫害をものともせず、最後の勝利をおさめるまで革命運動をおしすすめていくでしょう。南朝鮮はかならず解放され、朝鮮人民の祖国はかならず統一されるにちがいません。

親愛な同志のみなさん、友人のみなさん

ベトナム人民は偉大なホー・チ・ミン主席の「決戦決勝」の輝かしい旗じるしのもとに、すでに全面的で強固な大きな勝利をおさめている抗米救国戦争を堅持し、促進していく決意であります。

アメリカ帝国主義はみじめな敗北をなめたとはいえ、やはりベトナム侵略の野望をすてようとはしていません。かれらは、戦争を延長し、ベトナム南部における軍事占領を維持し、ベトナムを長期にわたって分割することをねらった戦争の「ベトナム化」計画をやっきになつておしすすめ、ひきつづきベトナム民主共和国の主権を侵犯し、ベトナム民主共和国の安寧を破壊しています。ベトナム人民は、ホー・チ・ミン主席の遺言を実現し、確固として変わることなく抗米救国

の事業を完全な勝利へとおしすすめる決意をかためています。アメリカ帝国主義はかならず米軍と共犯軍をベトナム南部から全部、すみやかに、無条件に撤退させて、外国からの干渉がない状況のもとでベトナム人民に南部の内部問題を自分で解決させるようにしなければなりません。

アメリカ帝国主義は戦争の「ベトナム化」政策が失敗をなめている状況のもとで、南部の革命勢力を孤立させ包囲するため、カンボジア王国の独立と中立をやく殺するため、またベトナム南部とカンボジア、ラオスおよびタイを結ぶ、革命運動反対、東南アジアにおけるアメリカの植民地政策維持を目的とする反動的防衛線を確立するために、ラオスで特殊戦争を強化し、ロン・ノルIIシリク・マタク集団をそのかして国家元首ノロドム・シアヌーク親王反対のクーデターをおこさせ、そのうえ横暴にも派兵してカンボジアに侵入し、戦争をインドシナ全域に拡大させました。

国家元首ノロドム・シアヌーク親王の一九七〇年三月二十三日の歴史的な救国の呼びかけにこたえるため、カンボジア民族統一戦線のまわりに結集したカンボジア人民は、カンボジア王国民族団結政府の指導のもとに、いっせいに奮起しさまざまな形態を用いて、アメリカ帝国主義侵略者とロン・ノルIIシリク・マタクかいらい集団に反対する闘争をおしすすめ、ひじょうに大きな輝かしい勝利をおさめました。ラオス人民は、スファヌボン親王をはじめとするラオス愛国戦線

党の正しい指導のもとに、ねばりつよく戦い、アメリカとその手先の「蚕食」進攻を粉砕して、強固な根拠地を防衛、建設するとともに、日ましに大きな新しい勝利をおさめています。

ベトナム、ラオス、カンボジア三国人民はインドシナ人民最高級会議の決議を実現するために、いま団結してたたかい、敵に猛烈な打撃をくわえています。アメリカ帝国主義は数々の困難に直面し、これまでにない困難な孤立した境地に立たされています。ベトナム、ラオス、カンボジア三国の独立と自由をめざす戦闘の事業は、かならず最後の勝利をおさめます。「アジア人をアジア人とたたかわせる」というニクソン・ドクトリンは、かならず恥ずべき失敗をなめます。カンボジア人民のねばりつよい闘争に直面し、世界の世論のはげしい非難に直面して、ニクソン大統領はやむなく六月三十日にカンボジアから米軍を撤退させると言明しました。しかしこれは、けっしてアメリカが侵略を停止することを意味するものではありません。まったくその逆で、それはまがいもなく、アメリカが別の形態でひきつづきカンボジアを侵略することをおおいかくそうとするものです。

ベトナム人民は、自己の勝利の一つひとつが兄弟の社会主義諸国、兄弟のラオス人民、カンボジア人民、全世界の進歩勢力の熱情的な支持、援助と切りはなせないものであることを深く理解しています。

ベトナム人民の抗米救国闘争はたえず朝鮮人民、朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府の断固とした支持と大きな援助を受けています。ベトナム人民は、このことにこのうえない喜びと誇りを感じています。

わたしはつつしんでベトナム人民、ベトナム労働党、ベトナム民主共和国政府を代表して、朝鮮人民、朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府がわれわれによせられた精神、物質両面のとうい援助に、深い感謝の意を表わします。

ベトナム人民は全力をかたむけて、朝鮮人民との団結・戦闘の友誼、兄弟的な関係をいちだんとうち固め発展させる決意をかためています。ベトナム、朝鮮両国人民の正義の闘争はなかで、われわれは朝鮮人民と永遠に肩をならべてたかかうことを誓うものです。われわれの闘争はかならず勝利します。インドシナ三国人民は一致団結し、闘争を強化して、かならず解放事業の完全な勝利をかちとることができるでしょう。団結してたかかっているアジア人民は、かならず勝利をおさめるにちがいありません。

ベトナム人民は、兄弟のカンボジア人民とラオス人民の、アメリカ帝国主義とその手先に反対し、インドシナ諸国の真の独立、自由をめざし、アジアと世界の平和をめざす闘争をだんこ支持します。

ベトナム人民は、中国人民が中華人民共和国の不可分の領土台湾を解放するためにすすめている闘争をだんこ支持し、日本人民がすすめている、日米「安全条約」に反対し、沖繩の返還を要求し、日本軍国主義の復活と再武装に反対する強大な闘争をだんこ支持し、団結して侵略に反対し、アメリカのアジアからの引揚げを要求しているアジア人民の闘争をだんこ支持します。ベトナム人民は兄弟の社会主義諸国が社会主義、共産主義建設の事業をめぐる闘争のなかでかちとった新たな勝利にたいし、民族解放運動の強大化と資本主義国の労働者階級のあらしのような闘争にたいしてこのうえない喜びを感じています。

この機会に、わたしたちはつつしんで兄弟の社会主義諸国の代表同志とこの盛大な集会に出席された貴賓各位のみなさんに友誼にみちた戦闘的なあいさつをおくるとともに、ベトナム人民の抗米救国闘争によせられたあなたがたの政府と人民のとうい支持と援助に感謝します。

わたしたちは兄弟の朝鮮人民が敬愛する金日成同志をはじめとする朝鮮労働党の正しい指導のもとに、社会主義建設の事業と国家の統一の闘争のなかで、より多くの新しい勝利をかちとられるよう願っています。

ベトナム人民と朝鮮人民とのあいだの戦闘的団結が日ましに強化、発展することを願います！

四千万朝鮮人民の偉大な指導者、ベトナム人民の親密な友人金日成同志のご健康をいのりま
す！

世界人民の独立、平和、民主、社会主義をめざす闘争の事業が勝利をかちとることを願いま
す！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

グエン・バン・ヒュー団長のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する金日成首相

尊敬する朝鮮の党と国家の指導者のみなさん

尊敬する国家元首ノロドム・シアヌーク親王とモニク・シアヌーク王女

尊敬する中華人民共和国代表団団長黄永勝総参謀長

尊敬するベトナム民主共和国政府代表団団長チャン・フー・ドク閣僚

尊敬するラオス愛国戦線党代表団団長サナン・スーチチャク先生

親愛な代表のみなさん、友人のみなさん

ベトナム南部の反米前線のざん壕のなかから、わたしたちはたいへん光栄にも、尊敬する金日
成元帥をはじめとする朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府に、また、四千万の英雄的な朝

鮮人民に、千四百万のベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和臨時革命政府のもっとも熱烈な団結・戦闘の敬意とをもって親しみのこもった兄弟的友情をたずさえてまいりました。わたしたちは、きょうこの盛大な集会に出席された朝鮮政府と人民の貴賓のみなさんに心からのあいさつをおくります。

周知のとおり、第二次世界大戦後、アメリカ帝国主義は出兵して南朝鮮を占領し、南朝鮮をこれらの植民地と軍事基地に変え、朝鮮をほしのままに分割しました。一九五〇年六月二十五日、かれらは武力で朝鮮民主主義人民共和国を侵犯しました。かれらは国連の旗じるしをおしたてて、アメリカと十五の従属国の軍隊をかき集め、きわめて残虐な侵略戦争をひきおこし、朝鮮民主主義人民共和国を併呑して、アジアのその他諸国と社会主義陣営へ進攻するための踏台にしようとしてきました。

敬愛する金日成元帥をはじめとする朝鮮労働党の英明で確固とした指導のもとに、朝鮮の軍民は抗日武装闘争の栄えある革命の伝統を高度に発揚し、決戦決勝の精神を発揚し、みな一つ心になつて、このうえなく勇敢にたたかい、同時に兄弟の社会主義諸国と世界の進歩的人民の力づよい共鳴と支持をえて、アメリカ帝国主義とその手先を一敗地にまみれさせ、きわめて重要な歴史の意義をもつ輝かしい勝利をかちとりました。そのためアメリカ帝国主義は、朝鮮休戦協定への

調印を余儀なくされ、これはその侵略史上最初の恥ずべき敗北であると認めざるを得なくなりました。

この輝かしい勝利は、四千万朝鮮人民の革命的英雄主義と祖国防衛の不屈の意志の壮麗な凱歌であり、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国の民族独立、民主、平和と社会進歩をめざす反帝運動に、力づよい励ましをあたえる輝かしい手本であります。

休戦後、四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相をはじめとする朝鮮労働党の英明な指導のもとに、朝鮮人民は自力更生の精神を発揚して、千里馬の速さで自分の国家の建設をすすめ、朝鮮民主主義人民共和国を、繁栄した社会主義的工業をそなえ、自主的な、安定した民族経済の基礎と強大な全人民の国防体制をもつ国家に築きあげました。

アメリカ帝国主義とその手先が狂気のようにおしすすめる戦争政策と侵略政策に直面して、朝鮮人民は「片手にハンマー、片手に銃」、「片手にカマ、片手に銃」のスローガンを実行に移し、経済と国防の建設を強めて、朝鮮民主主義人民共和国を難攻不落の鋼鉄のトリデに築きあげました。朝鮮人民はアメリカ帝国主義とその手先朴正熙集団の戦争行動を粉砕しましたし、また、いつでもそれを粉砕する準備をととのえており、みずからの革命の成果をしっかりとまもりぬき、同時に自己の南部同胞の愛国闘争を力づよく支持しています。

アメリカ帝国主義は核兵器をふくみますます多くの各種兵器と近代的戦争道具をだればばかる
ところなく南朝鮮に運びこみ、大にかいらい軍をもちたてています。かれらはそれによって、
南朝鮮の経済を軍事化し、南朝鮮をぼう大な兵営に変え、朝鮮民主主義人民共和国にたいする新
たな侵略戦争をひきおこす準備をし、この地域にきわめて緊張した情勢をつくりだしています。

アメリカ帝国主義と朴正熙売国集団の残虐な、ファッショ的支配のもとで、南朝鮮はすでにこ
の世の地獄になっています。そこでは勤労人民は、貧困と被抑圧の苦境のなかで苦しみにあえ
ぎ、かれらの自由、民主と権利はすべて剝奪され、祖国統一の願望は極悪の大罪とみなされ、す
べての愛国者、すべての革命組織はみな、きわめて残酷な弾圧をうけています。アメリカ帝国主
義と朴正熙売国集団はまた、南朝鮮の青年をベトナム南部の戦場にかりだして、米軍の身がわり
として犠牲にするという許しがたい罪を犯しています。かれらはまた、日本軍国主義者とかく
結託して、朝鮮とアジアのその他諸国を侵略する陰謀をおすすめています。アメリカ帝国主義
は、さきごろ、朴正熙集団にさし図して「韓日協定」に調印させ、佐藤反動派はさいきん日米
「安保条約」の延長を宣言しましたが、これらはすべてさききのべた罪悪的な陰謀をすっかりさ
らけだしたものであります。

ベトナム南部人民は米日帝国主義の侵略陰謀をきびしく糾弾するとともに、愛する自己の国
土からアメリカ帝国主義を追いだすためにすすめている朝鮮人民の正義の闘争をだんこ支持しま
す。ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府は、朝鮮民主主義人民共和国政
府の正しい立場とすべての道理にかなった措置を全面的に支持します。すなわちそれは、アメリ
カの軍隊が南朝鮮からただちに出ていくことを要求し、朝鮮統一の問題は自主と民主を基礎とし
て、外国の干渉をうけない状況のもとで、朝鮮人民自身によって解決されなければならないこと
を要求するものであります。アメリカにあやつられて戦争の一方に加担した国連は、朝鮮の内政
に干渉する権利などさらさらありません。朝鮮にかんする国連のすべての決議はみな、非合法的な
ものです。いわゆる国連の韓国統一復興委員会なるものは、アメリカの侵略の道具にすぎず、そ
れはただちに解散しなければなりません。

ベトナム南部人民は、アメリカ帝国主義と朴正熙かいらい集団の残虐な支配に反対し、その軍
備拡張と戦争準備に反対し、日本軍国主義の南朝鮮再侵略・占領のために道をひらく「韓日条
約」に反対し、南朝鮮の青年をベトナム南部に送りこんでアメリカの弾よけにすることに反対す
る南朝鮮人民のねばりつよい、勇敢な闘争をだんこ支持します。わたしはこの演壇から、つつし
んで兄弟の南朝鮮人民に、戦闘のさなかにあるベトナム南部人民の、南朝鮮人民にたいする確固
たる団結・戦闘の友情を表わし、さまざまな形態ですすめられ、日ましに発展、強化している南

朝鮮人民の抗米救国闘争にたいするベトナム南部人民の断固たる支持を表明します。

わたしたちは四千万朝鮮人民が一致団結して、かならず南朝鮮を解放し、祖国を統一する事業を光栄に完成するであろう、とかたく信じています。

代表のみなさん、友人のみなさん

アメリカ帝国主義は朝鮮人民とベトナム人民の不倶戴天の敵であり、世界人民のもっとも凶悪な敵であります。

アメリカ帝国主義は五十万の米軍と共犯者の軍隊および百万のかいらい軍を出動させ、あらゆる戦争道具ともっとも悪らつな殺人手段をつかって、ベトナム南部人民にたいし史上もっとも残酷な侵略戦争をおこなっています。だが、一致団結したベトナム南部人民は、ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府の指導のもとに、神聖な抗米救国戦争をすすめています。かれらは戦えば戦うほど強くなり、戦えば戦うほど勝利をかちとっています。アメリカ帝国主義は敗北に敗北をかさね、ますます深く苦境におちこんでいます。とりわけ一九六八年新春の、大地をゆるがすような総攻撃と戦いに奮起してிரらい、ベトナム南部軍民は連続的攻撃をかける主動的地位をたえず保持しています。それにひきかえ、アメリカ帝国主義はうけ身の、防御的戦略地位に立たされています。

、戦争の「ベトナム化」計画はすでに完全に破産しました。ベトナム南部軍民は毎日、山地、平原、都市でアメリカの侵略強盗どもに憎しみの砲火をあげつづけて、かれらにもっともきびしい懲罰をくわえています。そのため、かれらは重大な損失をこうむり、アメリカの社会全体が不安で動揺し、アメリカの政界はまったく混乱におちいり、ニクソン政府は国内においても、世界においてもいっそう孤立してしまいました。

アメリカ帝国主義はベトナム南部でみじめな敗北をなめたとはいえ、なおもひじょうに頑迷であります。ニクソン政府はベトナム南部侵略の残酷な戦争を極力ひきのばし、ラオスで特殊戦争に拍車をかけ、おおっぴらにカンボジアを侵略し、戦争をインドシナ全域に拡大しました。しかし、事実によってひじょうに明らかのように、アメリカ帝国主義はきわめてずるくもあり、またきわめて愚かものでもあります。アメリカ帝国主義が侵略戦争を拡大することによってもたらされたものは、いっそう大きな困難にぶつかったことと、インドシナ人民の団結抗米闘争の高まりをいっそうもりあげただけです。インドシナ人民最高級会議はベトナム人民、カンボジア人民、ラオス人民の、アメリカ帝国主義の野蛮な挑発にたいする力づよい回答であります。

ベトナム南部人民はベトナム人民の偉大な指導者ホー・チ・ミン主席の教えにしたがって、自己の神聖な抗戦を大いにうながす決意をかため、アメリカ帝国主義をうちのめして撤退を余儀な

くさせ、かいらい政権をうちのめして崩壊させる決意をかためています。わたしたちは、国家元首ノロドム・シアヌーク親王とカンボジア民族統一戦線に導かれてすすめているカンボジア人民の愛国闘争の飛躍的發展にたいし、また、スファヌボン親王をはじめとするラオス愛国戦線党に導かれておさめたラオス人民の、世界をゆるがす新たな勝利にたいして、ひじょうにうれしく思っています。

代表のみなさん、友人のみなさん

ベトナム南部人民の抗米救国事業は、過去、現在をとわず、朝鮮労働党、朝鮮政府、兄弟の朝鮮人民からずっと共鳴、支持と援助をうけてきました。また、社会主義諸国、友好諸国、アメリカの進歩的の人民をふくむ世界の平和を愛する人民の共鳴、支持と援助をうけてきました。

アメリカ帝国主義がかたくなにベトナム侵略の陰謀をおしすすめ、侵略戦争をインドシナ全域に狂気のように拡大している状況のもとで、アメリカ帝国主義の侵略に反対し、ベトナム南部人民とインドシナ諸国人民の正義の事業を支持する世界各国人民の闘争は、以前のいかなるときよりもいっそう強化され、発展しています。全世界の兄弟たちと友人たちの戦闘的団結は、いまベトナム南部人民を力づよく励ましており、このような戦闘的団結は、わたしたちがきわめて大きな勝利をかちとることができるための重要な要素になっています。

わたしがベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和臨時革命政府を代表して、朝鮮人民、朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府のベトナム南部人民によせたきわめて大きな励まし、断固たる支持、全面的な誠意ある援助にたいし、心から感謝の意をあらわすことを許していただきたいと思えます。これと同時に、わたしたちはまた、ベトナム南部人民の正義の事業にたいし共鳴と支持をよせている、社会主義諸国に、カンボジア人民とラオス人民に、その他の友好諸国とアメリカの進歩的の人民をふくむ世界の平和を愛する人民に心から感謝の意を表わします。

代表のみなさん、友人のみなさん

アメリカ帝国主義は敗北の泥沼のなかでもがいてはいますが、なおも戦争政策と侵略政策をかたくなにおしすすめています。ニクソンの好戦的政府は、日本軍国主義との結託に拍車をかけるとともに、アジアにおけるその手先をかき集めて、「アジア人をアジア人とたたかわせる」というニクソン・ドクトリンによって、この地域の各国を侵略する陰謀を実現させようとしています。

しかし、当面の情勢の発展は反帝革命勢力にとってひじょうに有利です。ベトナム南部人民は兄弟の朝鮮人民とたたく団結し、カンボジア人民、ラオス人民とたたく団結し、アジア諸国人民とたたく団結し、世界のすべての反帝勢力とたたく団結し、アメリカ帝国主義のベトナム南部に

たいする侵略政策を粉砕して、インドシナとアジアにおけるニクソン・ドクトリンの破産をうながすうえで貢献をし、帝国主義に反対する世界人民の闘争に積極的な貢献をする決意をかためています。

ベトナム南部人民は、中華人民共和国の切りはなすことのできない領土台湾の解放をめざす中国人民の闘争をだんこ支持し、日米「安保条約」反対と沖縄の返還を要求し日本軍国主義の復活と再武装に反対する日本人民の強力な闘争を支持し、団結してアメリカの侵略に反対し米帝のアジアからの撤退を要求するアジア人民の闘争を支持し、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの民族解放運動を支持し、帝国主義に反対し民族独立、民主、平和、社会進歩をめざす世界人民の闘争を支持します。ベトナム南部人民は、朝鮮人民とベトナム人民の正義の事業がかならず輝かしい勝利をおさめることを確信しています。アメリカ帝国主義はかならず南朝鮮から出ていき、ベトナム南部、カンボジア、ラオスから出ていかなければならなくなるでしょう。

わたしたちは兄弟の朝鮮人民が社会主義建設と祖国統一の闘争のなかでいっそう大きな勝利をおさめることを心からいっています。

アメリカ帝国主義侵略者を打倒しよう！

アメリカ帝国主義は南朝鮮とベトナム南部からただちに出ていけ！

朝鮮はかならず統一されるであろう！

ベトナム南部人民と朝鮮人民のうち破ることのできない団結・戦闘の友誼万歳！

平壤でひらかれた「反米闘争デー」
の盛大な集会における

サナン・スーチチャク団長のあいさつ

(一九七〇年六月二十五日)

尊敬する金日成首相

尊敬する朝鮮の党、政府、祖国統一民主主義戦線の指導者諸氏

貴賓のみなさん

親愛な朝鮮の友人のみなさん

わたしたちラオス人民代表団は招きに応じて、「アメリカ侵略軍を南朝鮮から撤退させるため
の反米共同闘争月間」のこのおごそかな大衆集会に出席することを、このうえなく光栄に思っ
ています。わたしたちは尊敬する金日成首相に、朝鮮労働党に、朝鮮民主主義人民共和国政府に、
また朝鮮祖国統一民主主義戦線および兄弟の朝鮮人民全体に、もっとも熱烈な敬意を表わしたい
と思います。

二十年まえ、アメリカ帝国主義者は国連の名を盗用し、十五の従属国とグルになり、大量の陸海空軍を動員し、細菌兵器と化学毒薬などといったこれらのもつとも野蛮な殺人兵器をつかって、朝鮮民主主義人民共和国を侵略し、それによって朝鮮人民を奴隷化し、朝鮮統一の闘争を破壊し、永久に朝鮮を分割しようとした。

しかし、英雄的な、朝鮮の軍隊と朝鮮人民は、金日成元帥をはじめとする朝鮮労働党の英明な指導のもとに、祖国防衛の確固とした決意をいただき、中国志願軍、ソ連およびその他の社会主義諸国の援助をうけ、また、全世界各国の進歩的人民の支持をうけて、アメリカ帝国主義のこの侵略陰謀を粉碎し、一九五三年七月二十七日、アメリカ帝国主義に休戦協定に調印することを余儀なくさせました。

朝鮮の軍隊、朝鮮人民が帝国主義の頭目、人類のもつとも残酷な敵と三年余にわたってもつとも勇敢な戦闘をおこなってかちとった偉大な勝利は、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの民族解放運動を大いに励まし、社会主義陣営をまもり、アジアと世界の平和をまもるうえで大きな貢献をしました。兄弟の朝鮮人民のおさめたこの輝かしい勝利は、わが国人民が以前おこなったフランス植民地主義者、アメリカ干渉者に反対する長期にわたる持久的な抵抗闘争にたいする最大の励ましでありましたし、また、いますすめているアメリカ帝国主義侵略者とその手先に反対す

る闘争にとつても最大の励ましであります。ラオス人民は、英雄的な、朝鮮の軍隊と朝鮮人民に深い感謝とこのうえない敬服の意を表わすものです。

アメリカ帝国主義はみじめな失敗をなめはしましたが、かれらはなお一貫して朝鮮民主主義人民共和国にたいする侵略的野望をすてず、南朝鮮を永久的な新植民地と軍事基地に変えようとしています。かれらは、戦術ミサイルをふくむさまざまな近代兵器と戦争物資を南朝鮮に運びこみ、朴正熙のかいらい軍を武装しています。かれらは南朝鮮に数万のアメリカ占領軍をとどめ、数百年にのぼる空軍基地と海軍基地をつくって、朝鮮人民とその他のアジア諸国人民に新たな戦争をしかける準備をすすめています。

尊敬する金日成首相をはじめとする朝鮮労働党の英明で正しい指導のもとに、朝鮮の軍民は米帝と朴正熙集団の侵略、破壊、挑発の陰謀を失敗させましたし、また、ひきつづき失敗させています。かれらはいま、南朝鮮を解放し祖国をふたたび統一するために断固たる闘争をすすめています。

英雄的な朝鮮人民は、朝鮮民主主義人民共和国の主権にたいするアメリカの挑発と破壊の陰謀活動に反対する闘争のなかで、朝鮮北部において「千里馬」の速度で社会主義建設をすすめるなかで、また、朝鮮南部において民主・自由、幸福な生活をかちとり、米軍を南朝鮮から撤退さ

せ、朝鮮人民が自分の問題を自分で解決する権利を勝ちとるための闘争のなかで、国家の七ヵ年計画の諸指標を達成あるいは超過達成し、すばらしい成績をあげて、光栄ある朝鮮労働党第五回大会を迎えるためにくりひろげられている競争運動のなかで、輝かしい勝利をおさめています。このことにたいし、ラオス人民は大きな喜びを感じています。

ラオス人民は、兄弟の朝鮮人民の、さきへのべた大きな成果にこのうえない誇りを覚えるとともに、朝鮮人民が社会主義の建設と祖国の統一をめざす闘争のなかで、すみやかに完全な勝利をおさめるよう心から願っています。ラオス人民と朝鮮人民は、共同の敵アメリカ帝国主義侵略者に反対してたたかっている親密な戦友です。ラオス人民は、朝鮮統一の問題における朝鮮民主主義人民共和国政府の正義の立場を無条件に支持します。ラオス人民は、アメリカ帝国主義が南朝鮮から撤退して、朝鮮人民に、いかなる外国の干渉もない状況のもとで自分の問題を自分で解決させるようにすることを断固として要求します。ラオス人民は、アメリカ帝国主義侵略者と朴正熙集団に反対し日韓条約に反対する南朝鮮人民の正義の闘争をだんこ支持します。

女史のみなさん、先生のみなさん、親愛な友人のみなさん

アメリカ帝国主義者はこの十六年らい、ラオスにたいして、一貫して残虐さきまる侵略政策をおしすすめてきました。それは、ラオスをインドシナにおけるアメリカの新植民地と軍事基地に

変えることをねらったものです。

アメリカはラオスで新植民地主義型の特殊戦争をおこなうため、数万にのぼる顧問、軍事要員、特殊部隊をラオスに派遣する一方、そこに数万を擁する傭兵軍をうち立て、ピエンチャンのかいらい政権を維持しています。

スファヌボン親王を議長とするラオス愛国戦線党の英明な指導のもとにあるラオス武装勢力とラオス人民は、すでにアメリカ帝国主義者とその代理人にみじめな失敗をなめさせています。しかし、かれらはいまなおかたくなにラオス侵略の陰謀をおしすすめているのです。

ニクソンが政権の座についてから、アメリカ帝国主義者はこれまでに輪をかけてラオス戦争をエスカレートさせてきました。アメリカ空軍はラオスの領土にたいして驚くべき無差別爆撃を強化しています。B52型戦略爆撃機をふくむさまざまな型のアメリカ軍用機は、爆弾を投下して、多くの村々をあとかたもなく破壊し、住宅、仏塔、校舎、病院などを一片の廢墟と化し、農作物を破壊し、罪のない住民を虐殺し、ラオス人民にたいしてもっとも野蛮な極悪非道の犯罪行為を犯しました。

ラオスの領土にいつそう残虐な爆撃をくわえると同時に、アジア人をアジア人とたたかわせる「ニクソン・ドクトリン」をおしすすめるため、かれらは一再ならずラオス解放区に蚕食進攻を

発動してきました。一九六九年の末、ラオス愛国勢力の制圧下にある戦略的意義をもつシエンクアンジャール平原地区にたいしておこなわれた大規模な進攻こそ、その典型的な事例です。この進攻は、アメリカの将校が直接組織にあたり、指揮をとり、五十個大隊近くのかいらい軍が投入され、そのうえタイの軍隊とアメリカの特殊部隊が協同作戦をおこないました。しかし、侵犯者はラオス武装勢力とラオス人民の強力な反撃をうけ、みじめな失敗をなめました。

アメリカ帝国主義者は「ベトナム化」政策をおしすすめ、ベトナム南部にたいする侵略戦争をひきのばしています。それと同時に、さいきんまた、その手先ロン・ノルシリック・マタクをつうじてプノンペンでカンボジア人民に反対するクーデターを策動する一方、おおっぴらに米軍とサイゴンの軍隊をくりだしてカンボジアに侵入させました。アメリカ帝国主義者はそのサイゴンとバンコクの手先およびビエンチャン政権とすっかり結託し、米軍、タイ傭兵軍、南ベトナムかいらい軍をラオスに派遣する計画を強引におしすすめて、戦争を強化し、戦争をインドシナ全域に拡大する陰謀を実現しようとしています。

それと同時に、アメリカ帝国主義者とその手先は、ラオス愛国戦線党とベトナム民主共和国にたいしてたえず卑劣な恥ずべき中傷をおこない、平和を求めるといつくり話をたえずまきちらして、世論をあざむきその戦争拡大行爲をおいかくそうとしています。しかし、このような時

代おくれの口口にだまされるような人は、ひとりもいません。それどころか、戦争を強化し、戦争をインドシナに拡大するアメリカの行爲は、横暴の限りをつくす、好戦的な侵略者としてのこれらの凶悪な正体をいっそう暴露するだけです。

ラオスの独立、主権、領土保全と中立をまもるため、全ラオス人民はラオス愛国戦線党とラオス愛国中立勢力の戦闘的同盟のまわりにかくたく結集し、勇敢に立ちあがって断固たる闘争をすすめ、アメリカ帝国主義とその手先の軍事的冒険行動を粉碎しています。ラオス人民はアメリカ帝国主義とその手先にしかるべき懲罰をあたえ、また輝かしい勝利をおさめました。一九六九年十一月から一九七〇年五月末までの乾季の七ヵ月間だけで、ラオスの軍民は、一万四千名の敵を消滅し、二百九十二機の飛行機を撃墜または地上で破壊し、五千四百余点の各種の兵器をろ獲し、二百余台の軍用車両とその他の作戦物資をろ獲しまたは破壊しました。

アメリカ帝国主義者とそのラオスにおける手先は、軍事面と政治面で失敗をかさねた結果、すでに受身の立場、日ましに深刻化する苦境に追いこまれており、かれらはかならず完全な失敗をなめるにちがいありません。ラオス軍民のちかとした勝利はラオス軍民の確信を強め、かれらが完全な勝利をおさめるまでいっそう断固として闘争をすすめるのをうながしています。

ラオス問題は一九六二年のジュネーブ協定とラオスにおける当面の実情にもとづいて解決すべ

きである——これがラオス愛国戦線党の確固不拔の立場です。

この立場にもつき、ラオス愛国戦線党は一九七〇年三月六日にまったく正義になつた五項目の政治的解決方法を提起しましたが、それは全世界の進歩的世論の称賛と支持をえています。ラオス問題を解決するためには、アメリカは干渉と侵略を停止しなければなりません。なによりまず、戦争エスカレーションを停止し、ラオス領土への爆撃を無条件に全面的に停止し、ラオスの関係方面にいかなる外国の干渉もない状況のもとでラオス問題を自分で解決させるようにしなければなりません。もしもアメリカ帝国主義者とその手先が我意をはりとおし、あくまでラオスで罪悪的活動と侵略戦争のエスカレーションをつづけるなら、ラオス愛国戦線党と愛国中立勢力および全ラオス人民は、どこまでも兄弟のベトナム人民、クメール人民とともに、アメリカ帝国主義侵略者とその手先に抗戦し、インドシナ三国人民の完全な勝利をたたかいたるものです。

朝鮮労働党、政府および兄弟の朝鮮人民は、一貫してラオス人民の抗米救国闘争に真心のこもつた援助をあたえてきています。この熱情的な援助は、わが国の軍民がラオス、朝鮮両国人民の共同の敵——アメリカ帝国主義侵略者に抗戦する闘争のなかでより大きな勝利をからとるよう大いに励ましてくれましたし、いまでもひきつづき励ましてきています。

わたしたちはこの機会に、ラオス人民、ラオス愛国戦線党、ラオス愛国中立勢力の名において、尊敬する金日成首相をはじめとする朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国政府および朝鮮祖国統一民主主義戦線に、このような偉大な支持と援助にたいするわたしたちの深い謝意を表わしたいと思ひます。

また、この機会に、ラオス人民の名において、ソ連、中国およびその他の社会主義諸国、アメリカ人民をふくむ平和と正義を愛する全世界の各国人民に、わが国の救国抗戦にあたえてくれた共感と支持にたいするわたしたちの謝意を表わしたいと思ひます。

ラオス、朝鮮両国人民のあいだの友誼と戦闘的団結がいつまでもつづくことをいのります。

平壤でひらかれた「中国人民の米帝反対、台湾解放闘争を支持する」大衆集会における

呉振宇総参謀長のあいさつ

(一九七〇年六月二十七日)

同志のみなさん、友人のみなさん

きょう、わたしたちは「反米共同闘争月間」をおこなっている戦闘的環境のなかで一堂に会して、アメリカ帝国主義が台湾を不法占領していることを糾弾し、兄弟の中国人民がみずからの領土台湾を解放するためにおしすすめている闘争を支持、声援することになりました。

米帝反対の共同戦線とともにたたかっている中国人民の使者——中華人民共和国代表団がわれわれといっしょにこの集会に参加されています。

わたしは朝鮮労働党中央委員会と共和国政府に託されて、全朝鮮人民の名において、中国共産党中央政治局委員・中国人民解放軍総参謀長黄永勝同志を団長とし、中国共産党中央政治局委員・中国人民解放軍副総参謀長・中国人民解放軍海軍政治委員李作鵬同志を副団長とする中華人

民共和国代表団を熱烈に歓迎するとともに、中国共産党中央委員会、中華人民共和国政府と全中国人民に熱烈な戦闘のあいさつをおくります。

いまわが国を公式訪問されているカンボジア国家元首・カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王もこの集会に参加されました。また、ベトナム労働党中央委員会委員・総理府付閣僚チャン・フー・ドク同志を団長とするベトナム民主共和国政府代表団、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会、ベトナム南部共和臨時革命政府特使グエン・バン・ヒュー閣下を団長とするベトナム南部共和代表団、ラオス愛国戦線党中央委員会委員・中央宣伝教育部長サオン・スーチチャク閣下を団長とするラオス愛国戦線党代表団もこの集会に参加されました。

これらの偉大な友人が今回の大衆集会に参加されたことは、米帝反対のために共同闘争をくりひろげているアジアの革命的人民の戦闘的団結と無敵の威力を示すものであります。

同志のみなさん、友人のみなさん

アメリカ帝国主義者が台湾を不法占領していることは、中国に反対する横暴な侵略行為であり、朝鮮人民、中国人民およびアジアの革命勢力に反対し、世界の社会主義諸国と世界のすべての革命勢力に反対する米帝の露骨な侵略行為であります。

アメリカ帝国主義者は、年若い朝鮮民主主義人民共和国をやく殺しようとするその凶悪な計画

にもとづいて、一九五〇年六月二十五日、朝鮮で侵略戦争をひきおこし、それから二日後——六月二十七日、アメリカ第七艦隊とアメリカ第十三航空隊を動員して、中華人民共和国の台湾省を不法占領し、今日まで二十年間、この島をかたちの植民地と侵略的軍事基地に変えてきました。

米帝の台湾不法占領は、新しく誕生した中華人民共和国の主権にたいする凶悪な侵犯であり、帝国主義と国内反動派の支配のクビキから脱け出て、自由な新しい生活の建設をはじめたばかりの中国人民にたいする狂気じみた挑発であります。これはまた、台湾は中国に属することを確定した国際協定を乱暴にもふみにじる行為でもあります。

アメリカ帝国主義者は、強盗のように台湾を不法占領することによって、その凶悪な正体をふたたびはつきりと世間にさらけだしました。

われわれの党、政府とわが国人民は、米帝侵略者が台湾を不法占領したその日から、断固としてそれを糾弾しました。

わが国人民の偉大な指導者金日成同志は、つぎのように語られています。「われわれの共和国政府と朝鮮人民は、中華人民共和国の内政に干渉し、その領土を侵略し、主権を侵犯し、台湾海峡で緊張情勢を激化させているアメリカ帝国主義者の挑発活動をだんこ糾弾する。」

アメリカ帝国主義者は、はやくから他の帝国主義者とともに、侵略の魔手を中国に伸ばし、あ

らゆる狡猾な陰謀をもてあそんで、かれらの侵略的野望を実現しようとししました。

日本帝国主義が第二次世界大戦で敗れたのち、アメリカ帝国主義者は、売国奴一味——蒋介石反動集団をそのかして、国内戦争をひきおこし、中国に反対するかれらの侵略的野望を実現することをたくらみました。

米帝は朝鮮で侵略戦争をおこす準備に拍車をかける一方、中国においては蒋介石反動売国集団に百億ドル近くの巨額の「援助」を提供し、かれらをけしにかけて中国革命に反対させようとした。

しかし、米帝の侵略の目的は、けっして達成されるものではありません。

アメリカ帝国主義の支持をうけた蒋介石反動集団は中国人民にうち倒され、中国革命は歴史的な勝利をおさめ、中華人民共和国が立ち立てられました。

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志と中国共産党の英明な指導のもとでかちとられた中国革命の勝利は、中国人民の生活に根本的な転換をもたらした偉大な出来事でありました。それは世界情勢を革命勢力にとって有利な方向に転化させ、米帝をかしらとする帝国主義者に手痛い打撃をあたえました。

朝鮮人民は兄弟の中国人民のこの偉大な革命の勝利を自己の勝利とみなし、それに喜びを覚え

ています。

中国革命の勝利ののち、アメリカ帝国主義者は、依然として台湾省を不法占領し、それを踏台として、中国人民とアジア人民に反対する新たな侵略的陰謀活動を画策する道を歩みだしました。

米帝は中国人民に唾棄された蒋介石一味を侵略の道具とし、台湾を完全にかれらの植民地と、中国大陸およびアジア諸国に攻撃をかけるかれらの侵略的軍事基地に変えてしまいました。

米帝はかれらの第七艦隊など大量の陸海空軍の侵略的武装勢力をくりだして、長期にわたって台湾と台湾海峡に駐留させ、たえず空中、海上から中華人民共和国にたいして悪らつな軍事挑発と侵略陰謀の活動をおこなわせ、さらには蒋介石一味をそのかして、ひきつづき中国大陸にちん入させています。

米帝のこのような、中国反対の侵略的陰謀活動によって、台湾海峡一帯は、つねに緊張状態にあります。

アメリカ帝国主義者は、すでに台湾をかれらのベトナムとインドシナを侵略する戦争のための後方基地に仕立てあげ、そこからたえずアジア人民にたいして侵略をおこなっています。

米帝の中国人民にたいするこのような軍事的挑発陰謀は、アジアの平和と安全にたいするゆゆ

しい脅威であります。これにたいし、朝鮮人民は断固たる非難を表明します。

米帝は中国人民にたいする侵略的陰謀活動に拍車をかけると同時に、「二つの中国」デッチあげの陰謀と「台湾独立運動」画策の卑劣な活動をおこなっています。

米帝の「二つの中国」デッチあげの侵略的陰謀は、中華人民共和国の切り離すことのできない領土——台湾にたいするかれらの不法占領を合法化し、永久化しようとするものであります。

アメリカ帝国主義者は、かれらの台湾永久不法占領の目的と中国への侵略の強化を実現するため、積極的に日本軍国主義勢力を利用しています。

米帝は、日本軍国主義を台湾侵略に参与させることによって、中国とアジアを侵略するかれらの政策をおしすすめようとしています。日本軍国主義者は、米帝の陰謀活動に積極的に参与し、台湾への再侵略をたくらみ、さらには侵略の魔手をアジア全域に伸ばそうとしています。

日本軍国主義者は米帝にあやつられて、まえまえから、「台湾の帰属は未確定である」などとわめきたて、米帝の「二つの中国」デッチあげの陰謀に積極的に加担してきました。日本軍国主義者は蒋介石一味と結託し、台湾にたいしてだれはばかることなく、政治、経済、軍事の面から浸透し、中華人民共和国敵視の政策をおしすすめてきました。

昨年、佐藤一味は米帝とグルになって、南朝鮮と台湾はかれらの「防衛圏」内にあるとか「台

湾は日本の安全にとってきわめて重要な要素である」とかわめきたて、わが国と中華人民共和国にたいする侵略的野望をむきだしにしました。

こんにち、日本軍国主義は、かれらがまず朝鮮と台湾を不法占領し一歩すすめてその侵略をアジア全域に拡大した昔の手法を再演しようとしそかに画策しているのです。

われわれは、強烈な民族的憤りをこめて、世界人民のもつとも凶悪な敵——アメリカ帝国主義者が、過去において朝鮮と中国で極悪非道の罪を犯し朝中両国人民の不倶戴天の敵となっている日本軍国主義勢力を復活させ、再武装し、それにふたたび侵略のふるい道をたどらせていることをだんこ非難するものであります。

こんにち、偉大な中国人民は強盗アメリカ帝国主義の侵略的陰謀を粉碎し、中国の切り離すことのできない領土——台湾を解放する決意をかためています。

七億中国人民は、自己の偉大な指導者毛沢東同志を統帥者とし、その親密な戦友林彪同志を副統帥者とする中国共産党のまわりに盤石のように団結し、プロレタリア文化大革命をつうじて、国家の経済力と国防力をいちだんと強化するため、強力な闘争をおしすすめています。

こんにち、中華人民共和国は、偉大な社会主義強国、強大な威力をもつアジアの反帝革命勢力として毅然としてそびえたっています。

さいきん、中国は最初の人工衛星を成功裏に打ち上げることによって、中国人民が社会主義建設と国防力強化の面でおさめた輝かしい成果の一部を、全世界にはっきりと、ありのまま示しました。

朝鮮人民は兄弟の中国人民の成果を熱烈に祝うものです。

米帝と日本軍国主義者は現実を正視すべきであって、軽挙妄動をしてはなりません。

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志は、つぎのようにのべられています。アメリカ帝国主義は中国の領土台湾を侵略・占領していますが、……アメリカ侵略者がこれらの地域に踏みとどまるのが長ければ長いだけ、その首にまきつけられたナワはいよいよひきしめられていくであろう。

アメリカ帝国主義者はどんなにあげたところで、いままでのすべての帝国主義者と同じように、かならず偉大な中国人民の団結した力の前に、恥ずべき失敗をなめるでしょう。

歴史的にも、台湾はずっと中国領土の不可分の一部であり、台湾解放は中国の内政問題に属することであり、それはいかなるものでも剝奪することのできない、中国人民の正当な権利であります。

朝鮮人民は、アメリカ侵略者が中華人民共和国の神聖な領土台湾を不法占領し中国人民にたいしてたえず侵略と挑発の活動をおこなっていることをはげしく非難し、日本軍国主義者の凶悪な

陰謀活動をはげしく非難します。

朝鮮人民は断固として、台湾を米帝の不法占領のもとから解放し、領土保全の実現をめざす中国人民の側に立ち、この正義の闘争にたいして全面的な支持と断固たる戦闘的声援をおくるものであります。

同志のみなさん、友人のみなさん

こんにち、アメリカ帝国主義者は、侵略と戦争に活路を見出してかれらの滅亡寸前の境地からぬけ出ようとするため、ひん死のあがきをおこなっています。

アメリカ帝国主義は、とりわけ、侵略のほこ先をアジアに向けています。かれらは「ニクソン・ドクトリン」の侵略的理論にもとづいて、アジア地域でひきつづきその侵略的武力を強化し、狂気じみた活動をおこない、日本軍国主義者に「突撃隊」の役割をはたさせ、それを中核として、南朝鮮、台湾、南ベトナム、タイにおけるアジアのいろいろな従僕をかきあつめて反共の「軍事同盟」を結成し、「アジア人をアジア人とたたかわせる」という方法で、そのアジア侵略の目標をやすやすと実現しようとしています。

アジア地域は革命のあらしがもっともあれくるるところであり、反帝革命闘争の基本的舞台であります。アメリカ帝国主義はアジア地域の革命勢力をやく殺するため、気遣いのように

なつてあがいています。

アメリカ帝国主義者はインドシナで侵略戦争をいちだんと拡大し、この地域の人民の自由と独立を横暴にもやく殺しています。

かれらはベトナム南部でひきつづき野蛮な侵略戦争をおこない、ベトナム民主共和国にたいする強盗さながらの爆撃を再開し、ラオスにたいする「特殊戦争」を拡大し、ひところまえ、またカンボジアにたいして強盗さながらの武力侵略をおこないました。

朝鮮人民は米帝がインドシナで侵略戦争を拡大していることをだんこ非難するとともに、そうした行動は、この地域の平和と安全を破壊しているばかりでなく、アジア全域と世界の平和に大きな脅威をおよぼすものである、とみなしています。

アメリカ帝国主義者は、現在、朝鮮人民にたいして新たな侵略戦争をひきおこすため、狂気じみた活動をおこなっています。

米帝は乱暴にも休戦協定に違反して、核兵器など大量の各種殺人兵器や新たな戦闘部隊を南朝鮮に運びこみ、また、かいらい軍の育成に力こぶをいれ、南朝鮮全土で軍用飛行場、軍港、ミサイル基地、軍用自動車道路など軍事基地と施設の建設、拡充に拍車をかけています。

かれらは軍事境界線一帯で、共和国北半部にたいしてたてつづけに、ゆゆしい軍事挑発をお

こない、北半部侵略を目的とする軍事演習をひんばんにおこなっています。

米帝の新たな戦争挑発活動がもとで、こんにちわが国の情勢はひじょうに緊張しています。

アメリカ帝国主義者は、いま日本軍国主義者を、朝鮮人民反対の侵略と戦争の活動にひきずりこむため必死になっています。

米帝のひ護のもとに、日本軍国主義者は、かれらの昔の手先である朴正熙かいらい集団と結託しあつて、南朝鮮に全面的再侵略の魔手を伸ばし、われわれの共和国に反対する米帝の新たな戦争挑発活動に積極的に加担しています。日本軍国主義の頭目は、公然と南朝鮮に日本侵略軍を派遣するとさえわめきたてています。

数日まえ、日本の佐藤一味は、すでに期限切れとなった米日「安保条約」の「自動延長」を宣言しましたが、これはアジア人民にたいする、いまひとつの、だれはばかることのない挑発であります。

こんにち、米帝はまた、中東でシオニストどもにさし図して、アラブ諸国に反対する侵略と挑発の活動を強化させ、情勢を全面的侵略戦争の再勃発という方向へと発展させています。

アメリカ帝国主義者は、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民の民族解放闘争を残酷にも弾圧し、これらの地域の人民の民族独立をやく殺し、世界各地の平和を破壊しようとたくらんでい

ます。

米帝がアジアと世界各地でおしすすめている侵略と戦争の活動は、アメリカ帝国主義が現代に
おけるもっとも野蛮な、もっとも恥ずべき侵略者、侵略と戦争の主要な勢力、世界反動派の元
凶、現代植民地主義のトリデ、民族独立のやく殺者、平和の破壊者、全世界人民の共同の凶悪な
敵、第一の闘争対象であることを、はつきりと裏づけるものであります。

アメリカ帝国主義者は、アジアと世界の各地で侵略と戦争の策動を強化し、人民の自由と独立
を狂気のように、非人道きわまるやり方でやく殺しています。当面の情勢のゆゆしい発展は、平
和、民主、民族独立、社会主義事業を大切にする各国人民がみな団結して、反米の共同闘争をい
ちだんと強化することを要求しています。

米帝が平和をふみにじり、人民の自由と独立を侵犯しているゆゆしい現実を、人民はげっして
無視することはできません。

もしも米帝反対の闘争を積極的にくりひろげないなら、いかなる平和事業と革命事業の勝利も
考えられません。

こんにち、アメリカ帝国主義に反対し、その侵略と戦争の陰謀を制止、粉碎することは、全世
界各国人民の共通のさしせまった任務であります。

四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志はこう教えておられます。「……かならず、もっと
も広はんな統一戦線を結成し、米帝を徹底的に孤立させ、かれらの魔手のおよぶすべての場所
で、連合してアメリカ帝国主義に打撃をあたえなければならぬ。」

アジア、アフリカ、ラテンアメリカとヨーロッパでは、大国、小国を問わず、アメリカ帝国主
義の侵略の魔手のおよぶすべての地域とすべての国で、広はんな反帝勢力は、共同でアメリカ帝
国主義に打撃をあたえ、それに圧力をかけなければなりません。

とりわけアメリカ帝国主義者が侵略のほこ先をアジアに向けている情勢のもとでは、アジアの
革命的國家の人民が緊密に団結し、反米統一戦線と共同闘争を強化することは、ひじょうに重要
な意義をもっています。

朝鮮人民と中国人民は長期にわたってともにたたかい、共同の敵に反対してきました。

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志は「英雄的な朝鮮人民と中国人民は、侵略に抵抗し、平和
を守る正義の闘争のなかで、すでに血肉のつながりをもつ戦闘的友誼を結んだ」と指摘されまし
た。

過去において、日本帝国主義者が朝鮮を占領し、侵略の魔手を中国大陸に伸ばしたとき、朝中
両国の共産主義者と愛国的人民は、武器を手にとって、長期にわたる血まみれの闘争をおこな

い、共同の敵とともに反対してきました。かれらは生死と苦難をともにし、ともにたたかっていたのです。

抗日武装闘争の時期には、朝鮮の共産主義者は祖国の回復のため、人民の自由と解放のためにたたかたばかりではなく、鮮血を流して中国人民の革命事業を援助しました。中国人民の米帝と蒋介石匪賊一味に反対する国内革命戦争の時期には、朝鮮人民のすぐれた息子と娘たちは、中国人民の解放のためにたたかって、自己の貴い生命をささげました。

朝鮮人民の米帝侵略者に反対する祖国解放戦争の時期には、兄弟の中国人民は自己のすぐれた息子と娘たちによって志願軍を組織し、朝鮮前線に派遣しました。中国人民志願軍の勇士たちは抗米援朝の大旗を高くかかげて、鴨緑江を渡ったのであります。かれらはどんな環境のもとでも、自己の偉大な指導者毛沢東同志の、朝鮮の山川、一木一草を大切にすることについての教えをみな忠実に実践し、自分たちの故郷を守るのと同じように、鮮血を流して朝鮮の一つひとつの高地、一つひとつの村を守ったのです。

わが国人民が戦後、廃墟のうえで復興と建設を始めたとき、かれらのおごそかな労働の闘争に中国人民志願軍は援助をあたえてくれました。

一つの川をへだてた中国の山野には、朝鮮共産主義者と革命的人民の血みどろなたたかひのあ

とがしるされています。わが国の各地にも、中国人民志願軍の勇士たちが流した貴い血と汗がにじみこんでいます。

わが国人民はいかなるときでも、中国人民志願軍の勇士たちが祖国解放戦争の時期と戦後の復興と建設時期にうち立てた数々の英雄的な偉大な業績と中国人民のあたえてくれた国際主義的援助を忘れるものではありません。

きょう、わたしはこの機会を借りて、朝鮮労働党中央委員会と共和国政府に託されて、全朝鮮人民の名において、兄弟の中国人民がわが国人民に与えてくれた真心のこもった援助にたいし、中国共産党中央委員会、中華人民共和国政府と全中国人民に、心からの謝意を表するものです。

長期の苦難にみちた共同闘争の烈火のなかで結ばれ、歴史の試練を経た朝中人民の戦闘的友誼と友好的団結は、いま日まじに強化され、発展しています。

朝中両国人民は、いかなるときでも、米帝をかしらとする帝国主義の侵略と戦争政策に反対し、アジアと世界平和をめざす共同闘争の戦線とともに立ち、肩をならべて最後までたたかいぬくでしょう。

アジア各国人民の団結は、帝国主義に反対する共同闘争のなかで歴史的に形成されたものです。ここに、アメリカ帝国主義と日本軍国主義者の侵略に反対する闘争が、共同の闘争目的を

もっているため、その団結はいっそう発展してうち破ることのできない力となっています。

共同の敵に反対するため、共同の革命事業のためにたたかっているアジアの革命的人民は、堅く一致団結し、断固たたかいさえすれば、いかなる強敵をもうち負かして、栄えある勝利をおさめることができます。

同志のみなさん、友人のみなさん

こんにち、朝鮮人民は、米帝侵略軍を南朝鮮から撤退させ、国家の自主的統一と革命の全国的勝利を実現するためにたたかっています。

わが国人民は心をあわせて、百戦百勝の鋼鉄の意志をもつ將軍、革命の天才的指導者金日成同志のまわりに鋼鉄のようにかたく結集しています。わが国人民は、米帝の日ましに激化する侵略と戦争の活動に対処するため、経済建設と国防建設を大いに促進すると同時に、国家の威力を大いに増強し、いかなる敵の進攻をもうち負かすことができ、祖国と人民の安全をしっかりと守ることができるあらゆる準備をすでにととのえています。

わが国人民は戦争を望むものではありません。しかし、けっして戦争を恐れるものではありません。もしアメリカ帝国主義が南朝鮮に居すわって出ていこうとせず、どうしても新たな戦争をしか

けてくるなら、わが国人民はかならず一丸となって、敵をせん滅する神聖な戦争に身を投じ、侵略者を徹底的に消滅して、祖国の統一と革命の全国的勝利をかちとることでしょう。

南朝鮮人民は、日ましに増大し強化されている共和国北半部の威力のなから、限らない自信と勇気を得ています。こんにち、かれらは米帝とその手先のファッショの植民地支配をくつがえすため、また、自由、解放と祖国の統一をかちとるために、ねばりつよい闘争をおしすすめています。

ひところまえ、四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志の忠実な戦士である南朝鮮の革命家が、苦難にみちた闘争のなかで成立されたマルクス・レーニン主義党——統一革命党の綱領を発表しました。

現在、南朝鮮の革命勢力はいちだんと拡大され、強化されており、南朝鮮の革命運動の発展には新たな転換が起こっています。

全世界人民の積極的支援を受けている南北朝鮮人民の一日と強化されていく反米救国闘争は、かならずアメリカ帝国主義侵略者を南朝鮮から追いだし、祖国の統一をめざすわが国人民の歴史的な偉大な事業はかならず実現するでしょう。

朝鮮人民は反帝反米闘争の革命の旗じるしを高くかかげ、自国の革命事業の発展を最大限に促

し、同時に社会主義諸国と団結し、全世界のすべての進歩的人民と団結して、米帝をかしらとする帝国主義に反対するため断固としてたたかいつづけていくでしょう。

米帝に反対するすべての国の人民と団結して、米帝に反対するあらゆる形態の闘争を支持することは、わが国人民の一貫した、確固不動の立場であります。

わが国人民は、兄弟のベトナム人民が南部を解放し、北部を防衛し、さらに祖国を統一するためにおしすすめている、アメリカ侵略者に反対するふとう不屈の英雄的な闘争をだんこ支持し、かれらに戦闘的な声援をおくるものです。

朝鮮人民は、ベトナム問題解決の唯一の正しい方途——ベトナム民主共和国政府の四項目の主張とベトナム南部民族解放戦線およびベトナム南部共和臨時革命政府の十項目の解決方法を全面的に支持します。

朝鮮人民は、ラオスにたいするアメリカ帝国主義の武力干渉を断固として糾弾し、民族独立をめざすラオス人民の正義の闘争を積極的に支持します。

われわれはラオス愛国戦線党中央委員会の一九七〇年三月六日の五項目の声明を全面的に支持するむねを表明します。

朝鮮人民は、米帝のカンボジア進攻の犯罪行為をだんこ糾弾するとともに、米帝の侵略に反対

するカンボジア人民の正義の闘争を全力をつくして支持するものです。

カンボジア問題は、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王の、歴史的意義をもつ三月二十三日の五項目の声明を基礎として解決されなければなりません。

朝鮮人民は、カンボジア人民がカンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王と民族統一戦線の指導のもとで、かならず米帝の侵略を粉砕し、ロン・ノルⅡシリク・マタクかいらい集団をうち倒し、抗米救国の神聖な事業の完全な勝利をかちとることができる、と確信しています。

朝鮮人民は、アラブ人民が米帝とその手先シオニストの武力侵略に反対し、民族独立と領土保全を守り、パレスチナを解放する正義の闘争を積極的に支持します。

わが国人民は、米帝をかしらとする帝国主義と植民地主義に反対し、自由、解放をめざし、民族独立を強固にするアジア、アフリカ、ラテンアメリカと全世界のすべての人民の革命闘争を断固として支持します。

こんにち、全般の情勢は、依然として人民の革命事業にとって有利な方向に発展しています。

人民の革命闘争は全世界を席卷し、米帝をかしらとする帝国主義者と反動勢力は、重大な打撃をうけ、ひきつづき下り坂をたどっています。

帝国主義者が人民の運命を支配し、ほしいままに振舞えた時代はすでに永久にすぎさってしま

いました。

アメリカ帝国主義者がどのようにあがこうとも、破滅への道をたどるかれらの運命をすくうことはできません。

もしも、アメリカ帝国主義がひきつづき侵略と戦争の活動をおすすめるならば、全世界人民の連合した闘争のもので、かならずみじめな敗北をなめることでしょう。

アメリカ帝国主義の徹底的な滅亡はさけることのできないものです。

アジアの革命的人民は、統一戦線を結成し、米帝をかしらとする帝国主義に反対する闘争を一層すすまじい勢いで展開し、独立繁栄のアジアを建設し、全世界の革命的人民とともに人類の解放のために偉大な貢献をしなければなりません。

米帝侵略者は南朝鮮、台湾、インドシナ、日本およびアジアのすべての地域から出ていけ！

朝中両国人民の鮮血でうちかためられた戦闘的友誼と団結万歳！

朝鮮人民、中国人民、ベトナム人民、ラオス人民、カンボジア人民の戦闘的友誼と団結万歳！

アジア、アフリカ、ラテンアメリカと全世界の革命的人民の団結万歳！

中国人民の偉大な指導者毛沢東同志万歳！

四千万朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志万歳！

平壤でひらかれた「中国人民の米帝反対、台湾解放闘争を支持する」大衆集会における

黄永勝総参謀長のあいさつ

(一九七〇年六月二十七日)

尊敬する金日成首相同志

尊敬する崔庸健委員長同志

尊敬する呉振宇総参謀長同志

同志のみなさん、友人のみなさん

朝鮮人民が祖国解放戦争二十周年を盛大に記念しているとき、わたしたち中国代表团はこの地を訪れ、兄弟の朝鮮人民に中国人民の戦闘的友情をつたえ、また朝鮮人民とともに、中朝両国人民にたいするアメリカ帝国主義の侵略的犯罪行為を怒りにもえて糾弾することができたことに、このうえない感激を覚えています。

平壤市人民はきょう、このおごそかな集会をもよおして、アメリカ帝国主義の中国領土台湾の

不法占領をげしく糾弾し、中国人民の台湾解放の正義の闘争をだんこ支持しています。この集會は、中朝両国人民の革命的友誼と戦闘的団結をあますところなく具現しています。わたしは、中国人民の偉大な指導者毛沢東主席とその親密な戦友林彪副主席にかわり、中国共産党、中国政府、中国人民、中国人民解放軍を代表して、朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相に、朝鮮労働党、朝鮮政府、朝鮮人民、朝鮮人民軍にもっとも心をこめた感謝の意を表わし、もっとも崇高なあいさつをおくりします。

きょう、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王、カンボジア王国民族団結政府ベン・ヌート首相、およびベトナム、ラオスの戦友たちもこの集會に出席され、中国人民の正義の闘争を声援しておられます。わたしたちは、この方がたにもっとも心をこめた感謝の意を表わします。

アメリカ帝国主義は横暴にも朝鮮侵略戦争をひきおこすと同時に、出兵してわが国の領土台湾を侵略・占領しました。アメリカ帝国主義ははじめから中朝両国人民を敵にまわしているので、二十年このかた、アメリカは台湾を不法占領してさまざまな悪事をはたらいてきました。かれらは、大量のアメリカの武装力を台湾と台湾海峡地区に駐屯させ、台湾同胞にたいして侮辱、略奪など悪事のかぎりをつくっています。また、中国大陸の領海、領空をたえず侵犯し、つねに

蒋介石匪賊一味をそのかして大陸にたいし攪乱活動をおこなわせています。台湾はすでにアメリカ帝国主義の中国大陸進攻とアジア侵略の重要な軍事基地の一つになっていっています。

アメリカ帝国主義はまたさまざまな陰謀術策をもてあそび、「二つの中国」あるいは「一つの中国、一つの台湾」などの罪悪的活動をたくらんで、台湾を永遠に中国から分割しようとしています。

「二つの中国」の陰謀は、すべての中国人民から反対されています。この陰謀が日ましに破産している状況のもとで、アメリカ帝国主義は日本反動派との結託に拍車をかけ、いわゆる「台湾の独立」を画策しています。それも、やはり台湾を中国から分割することをねらったものです。日本反動派は、ずっと台湾併合の野望をすてていません。きよねん十一月、佐藤栄作がアメリカを訪問し、岸信介が台湾を訪問してから、この野望はいっそうはつきりと暴露されるようになりました。佐藤は公然と、台湾は「日本の安全にとってきわめて重要な要素であり」、中国人民の台湾解放は「日本の安全にゆゆしい影響をおよぼす」とわめきたてています。これは、おおっぴらに中国人民の台湾解放をはばみ、台湾を自己の所有物とみなしているものです。

米日反動派は日米共同声明の調印と日米「安保条約」の「自動延長」をつうじて、きたない政治取引をおこない、侵略的な米日軍事同盟を拡大させました。日本軍国主義は「大東亜共栄圏」

という昔の夢を実現するため、米帝のアジア侵略の急先鋒をよろこんでつとめています。アメリカ帝国主義もアジアにおけるその苦境からのがれるために、日本反動派の助力をはなはだしく必要としています。この助力の代償として、アメリカ帝国主義は、日本軍国主義が南朝鮮、台湾、インドシナなどの諸地域を日本の勢力範囲とみなすのを黙認しているのです。いわゆる「台湾独立」運動とは、米日反動派が新しい軍事的結託に拍車をかけていることの重要な一構成部分にはかなりません。

台湾省は中国の不可分の一部です。中国は台湾にたいして完全な主権をもっています、中国人民が台湾を解放することは、純然たる中国の内政問題であって、なに人の干渉も許しません。台湾を中国から分裂させようとするどのようなたくらみも、それが「二つの中国」であろうと、「一つの中国、一つの台湾」であろうと、はたまた「台湾の独立」であろうと、すべて中国人民はだんこ反対するものであり、それは絶対に実現しうるものではありません。

アメリカが武力を用いて台湾を不法占領していること——これが中米両国関係でのカギになる問題です。十五年らい、中国政府が中米大使級会談で一貫して堅持してきた原則は、第一に、アメリカはかならず台湾と台湾海峡からそのすべての武装力を撤退させること、第二に、中米関係はかならず平和共存五原則の基礎のうえに立ち立てなければならぬこととあります。ところ

が、アメリカは台湾と台湾海峡からその武装力を撤退させ、中国の内政への干渉を停止することを、ずっと拒否してきました。これでは、中米関係の緩和など問題にならないのは当然のことです。アメリカ帝国主義があくまで中国人民を敵にまわしている以上、中国人民はかれらと最後までつきあう決意をかためる以外にありません。台湾はかならず解放されます。アメリカ帝国主義が台湾の不法占領を固執するかぎり、結局は石をもちあげて自分自身の足を打つことになるだけです。

アメリカ帝国主義の中国領土台湾の不法占領に反対する中国人民の正義の闘争は、一貫して兄弟の朝鮮人民、カンボジア人民、ベトナム人民、ラオス人民の断固とした支持をうけ、一貫してアジア、アフリカ、ラテンアメリカ、および世界各国の人民の断固とした支持をうけています。このような支持は、中国人民にとって大きな励ましです。ここに、わたしは中国人民を代表して深い感謝の意を表わします。

当面、アジアと世界の革命情勢はすばらしいものがあり、それは各国の革命的人民にとつてますます有利に、アメリカ帝国主義とそのすべての手先にとつてますます不利になってきています。アメリカ人民は日ましに目ざめています。アメリカにおいては、米帝の侵略戦争の遂行、拡大、ファッショ支配の実行に反対する人民革命運動が高まりつつあります。日本人民は、米日反

動派に反対する闘争をますますはげしい勢いでまきおこしています。アジア諸国人民の反米革命闘争は、燎原の火のように拡大しつつあります。朝鮮人民、カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民、中国人民は、アメリカ帝国主義とその手先に反対する共同闘争のなかで、緊密に団結し、互いに支援しあい、強大な統一戦線をきずきあげました。二十世紀の四十年代、われわれアジア諸国人民は日本軍国主義をうち破りました。アメリカ帝国主義もたいしたことはありません。中国人民の偉大な指導者毛沢東主席は、「アメリカ帝国主義はみたところとてつもない大物のようだが、実はハリコの虎であって、ひん死のあがきをしているのである」と指摘しています。中国人民、朝鮮人民、ベトナム人民の闘争の経験が示しているように、かれらは完全にうち負かすことのできるものです。偉大な七十年代、緊密に団結したアジア諸国人民をまえにしては、アメリカ帝国主義に日本軍国主義をくわえてみたところで、たいした力にはならない、と断言することができません。アジア諸国人民にたいするかれらの干渉と侵略は、かならず失敗するにちがひありません。

同志のみなさん、友人のみなさん

中朝両国人民は苦楽、艱難をともにしてきた戦友です。われわれ両国人民が長期にわたる革命闘争のなかで、鮮血をもってうち破ることのできない革命的友誼をきずきあげてきました。この

友誼はプロレタリア国際主義の基礎のうえにうち立てられたものであり、どんなきびしい試練にも耐えぬくことのできるものです。米日反動派に反対する共同の闘争のなかで、中国人民はこれまでどおり、兄弟の朝鮮人民と一致団結し、互いに支持しあい、肩をならべてたたかってくてください。中国人民はかならず自己の神聖な領土台湾を解放します。朝鮮人民の祖国統一の偉大な事業はかならず実現されるでしょう。インドシナ三国人民の抗米救国戦争はかならず完全な勝利をかちとるでしょう。朝鮮人民の偉大な指導者金日成首相がのべられたように、「朝鮮人民、中国人民、アジア人民のねばりつよい闘争によって、アメリカ帝国主義が南朝鮮、台湾およびアジア各地から追いだされる日はかならずきます」。

全世界の人民は団結して、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破ろう！

アメリカ侵略者は台湾から出ていけ！

アメリカ侵略者は南朝鮮から出ていけ！

アメリカ侵略者はインドシナから出ていけ！

アメリカ侵略者は日本から出ていけ！

英雄的な朝鮮人民万歳！

中朝人民が鮮血できずきあげた革命的友誼万歳！

朝鮮人民、カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民、中国人民の戦闘的団結万歳！

アジア諸国人民の戦闘的団結万歳！

全世界人民の大団結万歳！

朝鮮人民の偉大な指導者金日成同志万歳！

中国人民の偉大な指導者毛主席万歳！

アジアの人民は団結して
アメリカ侵略者をアジアから追いだそう！

| | | |
|-------|--------------------|----------|
| 1970年 | 初版発行 | 定価 100 円 |
| 出版者 | 外文出版社 | |
| | (北京阜成門外百万莊) | |
| 発行者 | 中国国際書店 | |
| | (北京 P. O. Box 399) | |

編号: (日) 3050-2239

3-J-1225P
00070

